泉大津沖埋立処分場等に係る
環境監視調査結果報告書

（令和６年５月分）

大阪湾広域臨海環境整備センター

目　次

Ⅰ　泉大津沖埋立処分場及び泉大津基地 ・・・ 1

1　環境監視結果の概要 ・・ 1

1.1 処分場の受入量(表1-1) ・・ 1

環境監視調査地点位置図(図1-1) ・・ 2

1.2 環境監視の実施状況 ・・・ 3

1.3 環境監視の結果 ・・ 5

［１］海域調査 ・・・ 5

(1) 水質 ・・ 5

①日調査 ・・ 5

②週調査 ・・ 5

③月調査 ・・ 5

④年４回調査 ・・ 6

(2) 海生生物 ・・ 9

①年４回調査 ・・ 9

［２］陸域調査 ・・ 11

(1) 交通量 ・・ 11

(2) 騒音･振動 ・・・ 11

(3) 大気質 ・・ 12

2　環境監視結果 ・・ 13

海域調査結果 ・・・ 13

放流水の測定結果[日調査](表1-2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

放流水、内水の測定結果[週調査](表1-3) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

基本監視点､内水､放流水及び補助監視点の測定結果[月調査･年4回調査](表1-4)･ 17

一般項目及び生活環境項目 ・・・ 17

特殊項目 ・・ 18

健康項目 ・・ 19

ダイオキシン類 ・・ 20

植物プランクトン調査結果(表1-5) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

動物プランクトン調査結果(表1-6) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

魚卵調査結果(表1-7) ・・・ 23
稚仔魚調査結果(表1-8) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
底生生物調査結果(表1-9) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
付着生物調査結果(表1-10, 図1-2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
漁業生物調査結果(表1-11) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
陸域調査結果 ・・ 31
陸域調査結果総括（交通量、騒音･振動、大気質）(表1-12) ・・・・・・・・・・・・ 32
交通量･騒音･振動調査結果(表1-13) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
大気質調査結果(表1-14～20, 図1-3～7) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

Ⅱ 大阪基地 ・・ 43
1 環境監視結果の概要 ・・・ 45
1.1 環境監視の実施状況 ・・ 45
1.2 環境監視の結果 ・・・ 45
(1) 交通量 ・・・ 45
(2) 騒音･振動 ・・ 46
(3) 大気質 ・・・ 46

環境監視調査地点位置図(図2-1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48

2 環境監視結果 ・・ 49
監視結果総括（交通量、騒音･振動、大気質）(表2-1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
交通量･騒音･振動調査結果(表2-2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
大気質調査結果(表2-3～9, 図2-2～6) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51

Ⅲ 堺基地 ・・ 59
1 環境監視結果の概要 ・・・ 61
1.1 環境監視の実施状況 ・・ 61
1.2 環境監視の結果 ・・・ 61
(1) 交通量 ・・・ 61
(2) 騒音･振動 ・・ 62

(3) 大気質 ・・・ 63

環境監視調査地点位置図(図3-1) ・・ 64

２　環境監視結果 ・・ 65
監視結果総括（交通量、騒音･振動、大気質）(表3-1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 65
交通量･騒音･振動調査結果(表3-2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66
大気質調査結果(表3-3～9, 図3-2～6) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67

I　泉大津沖埋立処分場及び泉大津基地

1　環境監視結果の概要

1.1 処分場の受入量

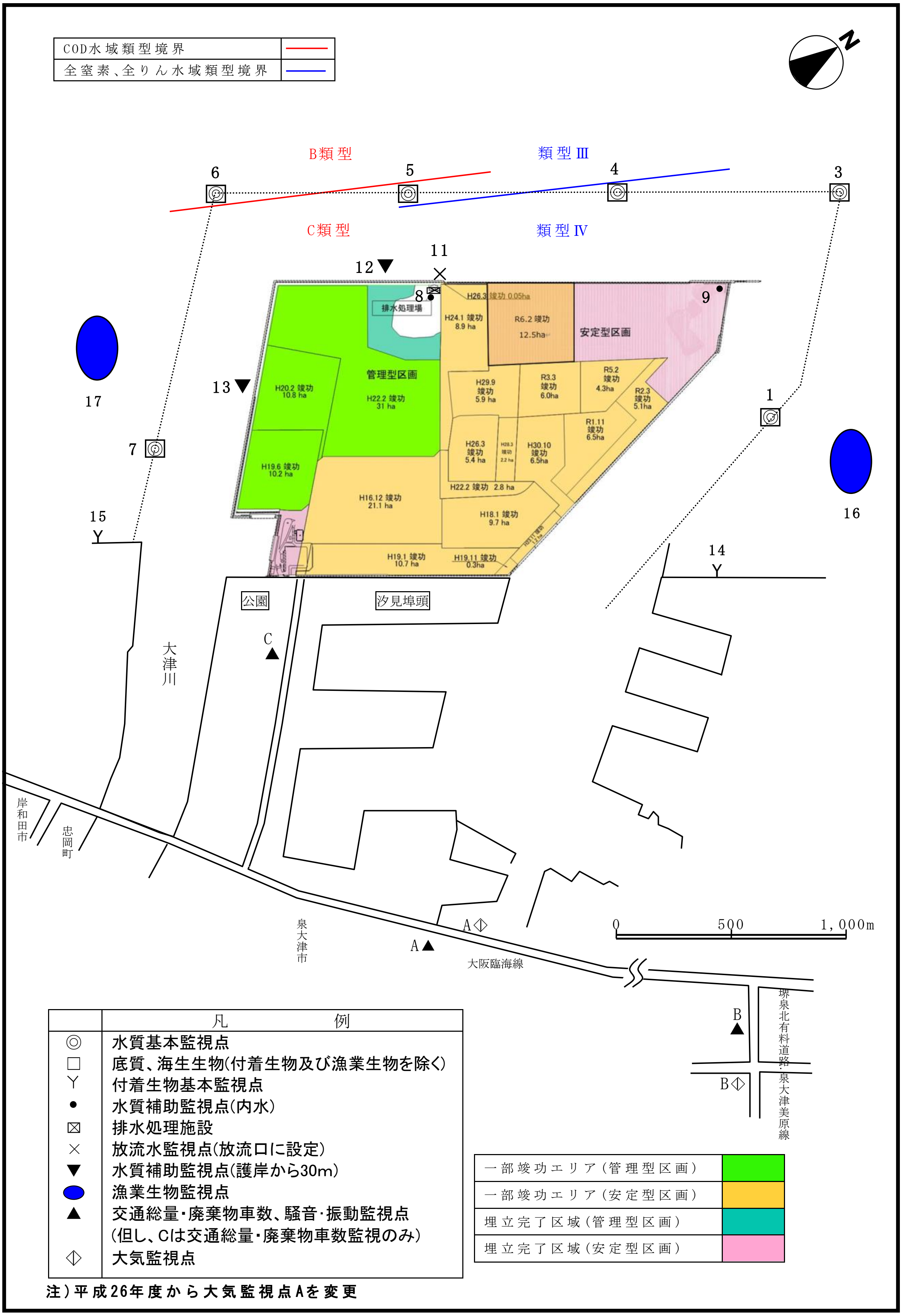
令和6年5月の大阪基地等４基地での廃棄物等の受入状況は表１－１に示すとおりである。泉大津沖埋立処分場では、泉大津基地に搬入の陸上残土 1,458.2ｔ、直接投入の陸上残土 16,141.0ｔ(残土15,815.0ｔ、購入残土326.0t)の合計 17,599.2tの受入れを行った。

表１－１　廃棄物等の受入れ状況（令和6年5月分）

（単位：ｔ）

廃棄物の種類				大阪基地	堺基地	和歌山基地	泉大津基地	泉大津沖埋立処分場 直接投入	泉大津沖埋立処分場 埋立処分量
一般廃棄物	可燃ごみ（焼却灰）			10,484.2	9,466.8	1,691.2	－	－	－
一般廃棄物	ばいじん処理物			1,967.1	4,925.3	570.1	－	－	－
一般廃棄物	不燃・粗大ごみ			125.7	389.8	54.5	－	－	－
一般廃棄物	し尿処理汚泥				6.1	8.9	－	－	－
一般廃棄物	溶融処理物						－	－	－
合　計				12,577.0	14,788.0	2,324.7	－	－	－
産業廃棄物	上下水汚泥	上水汚泥		205.4	238.2	224.3	－	－	－
産業廃棄物	上下水汚泥	下水汚泥		423.2	1,556.1	48.6	－	－	－
産業廃棄物	上下水汚泥	合　計		628.6	1,794.3	272.9	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	燃え殻	99.7	147.6	22.2	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	汚泥	881.7	5,733.2	50.1	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	鉱さい	522.4	268.0	3,928.4	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	ばいじん	83.3	55.7	483.2	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	その他の廃棄物	223.1	3.0		－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	廃プラスチック	208.0			－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	ゴムくず				－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	金属くず			21.6	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	ガラス陶磁器くず	340.2		202.9	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	がれき類	2,715.4		1,935.8	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	管理型産廃	小　計	5,073.8	6,207.5	6,644.2	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	安定型産廃	廃プラスチック	－	－	－	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	安定型産廃	ゴムくず	－	－	－	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	安定型産廃	金属くず	－	－	－	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	安定型産廃	ガラス陶磁器くず	－	－	－	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	安定型産廃	がれき類	－	－	－	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	安定型産廃	小　計	－	－	－	－	－	－
産業廃棄物	民間産業廃棄物	合　計		5,073.8	6,207.5	6,644.2	－	－	－
産業廃棄物	合　計			5,702.4	8,001.8	6,917.1	－	－	－
陸上残土	安定型	残土		－	－	－	1,458.2	15,815.0	17,273.2
陸上残土	安定型	購入残土		－	－	－		326.0	326.0
陸上残土	安定型	小　計		－	－	－	1,458.2	16,141.0	17,599.2
陸上残土	管理型	残土		5,679.8	80.7	－			
陸上残土	管理型	購入残土		－	－	－			
陸上残土	管理型	小　計		5,679.8	80.7	－			
浚渫土砂	安定型	浚渫土砂		－	－	－	－	－	－
浚渫土砂	安定型	無料浚土		－	－	－	－	－	－
浚渫土砂	安定型	小　計		－	－	－	－	－	－
浚渫土砂	管理型	浚渫土砂		－	－	－	－	－	－
浚渫土砂	管理型	無料浚土		－	－	－	－	－	－
浚渫土砂	管理型	小　計		－	－	－	－	－	－
総　計				23,959.2	22,870.5	9,241.8	1,458.2	16,141.0	17,599.2

(埋立量内訳)			
振替量（安定型⇒管理型）	－	管理型	－
		安定型	17,599.2



注）残土のみの受入であり、ポンド部の投入はなく、覆土の作業のみを行った。

図１－１　環境監視調査地点位置図（泉大津沖埋立処分場及び泉大津基地：令和6年5月）

1.2 環境監視の実施状況

環境監視計画に基づく令和6年5月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

環境項目	測定・調査項目	測定点	測定点数	頻　度	実　施　日
水　質	濁度,水温,COD(化学的酸素要求量),DO(溶存酸素量),pH	管理型排水処理施設放流水(St.11)	1地点	連続測定	5/1～31
	SS(浮遊物質量)			週1回	5/7,14,23,28
	COD,pH,全窒素			月1回	5/23
	ｸﾛﾛﾌｨﾙa,FSS(不揮発性浮遊物質量),塩分			年1回	－
	透明度, 水温, SS, COD,DO,pH	補助監視点(St.8,9[注])	2地点	週1回	5/7,14,23,28
	ｸﾛﾛﾌｨﾙa,FSS(不揮発性浮遊物質量),塩分			年4回	5/23
	濁度,透明度,水温 SS,ｸﾛﾛﾌｨﾙa,FSS, 塩分,COD,DO,pH	基本監視点(St.1,3～7) 補助監視点(St.12,13)	8地点	月1回	5/14
	全窒素, 全燐, 大腸菌数,大腸菌群数 ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質 (注)大腸菌群数はSt.8,11のみ	基本監視点(St.1,3～7) 補助監視点(St.8,12,13)	10地点	年4回	5/14
	ﾌｪﾉｰﾙ類,銅,亜鉛, 総ｸﾛﾑ,溶解性鉄, 溶解性ﾏﾝｶﾞﾝ, 硝酸性窒素, 亜硝酸性窒素	管理型排水処理施設放流水(St.11)			5/23
		補助監視点(St.9[注])	1地点	年1回	－
	ｶﾄﾞﾐｳﾑ,全ｼｱﾝ,有機燐, 鉛, 六価ｸﾛﾑ,砒素, 総水銀, ｱﾙｷﾙ水銀, PCB,ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ, 四塩化炭素, 1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ, 1,1-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ, ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ, 1,1,1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ, 1,1,2-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ, ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ, ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ, 1,3-ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ, ﾁｳﾗﾑ,ｼﾏｼﾞﾝ,ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ, ﾍﾞﾝｾﾞﾝ,ｾﾚﾝ,硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素, ほう素,ふっ素, 1,4-ｼﾞｵｷｻﾝ,ｱﾝﾓﾆｱ等, ｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ, 1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ (注)有機燐はSt.8,9,11のみ, ほう素は St.11のみ, ｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ及び1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝはSt.12,13のみ測定	基本監視点(St.1,3～7) 補助監視点(St.12,13)	8地点	年2回	－
		補助監視点(St.8)	1地点	年4回	5/23
		管理型排水処理施設放流水(St.11)	1地点	年4回	5/23
		補助監視点(St.9[注])	1地点	年1回	－
	ダイオキシン類	管理型排水処理施設放流水(St.11) 補助監視点(内水)(St.8)	4地点	年4回	5/23
		補助監視点(St.12,13)			5/14

注)St.9は令和3年度より欠測とする。

<table>
<tr><th>環境項目</th><th>測 定・調 査 項 目</th><th>測 定 点</th><th>測定点数</th><th>頻　度</th><th>実 施 日</th></tr>
<tr><td>底　質</td><td>含水率，粒度組成，
COD，強熱減量，
全窒素，硫化物，
全燐，ｶﾄﾞﾐｳﾑ，ｼｱﾝ，
有機燐，鉛，六価クロム，
PCB，砒素，総水銀，
ｱﾙｷﾙ水銀，ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ，
ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ，
銅，亜鉛，ふっ素</td><td>基本監視点
（St.1,3～7）</td><td>６地点</td><td>年２回</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="4">海生生物</td><td>底生生物，プランクトン</td><td rowspan="2">基本監視点
（St.1,3～7）</td><td rowspan="2">６地点</td><td rowspan="4">年４回</td><td>5/14～15</td></tr>
<tr><td>魚卵・稚仔魚</td><td>5/15</td></tr>
<tr><td>付着生物</td><td>St.14，15</td><td>２地点</td><td>5/15</td></tr>
<tr><td>漁業生物</td><td>St.16，17</td><td>２地点</td><td>5/14～15</td></tr>
<tr><td rowspan="2">交 通 量</td><td>総交通量（2車種分類注)）</td><td rowspan="2">Ａ，Ｂ，Ｃ</td><td rowspan="2">３地点</td><td>年４回
毎正時
（10時間）</td><td rowspan="2">5/24</td></tr>
<tr><td>廃棄物車数(2車種分類注)）</td><td>全交通量</td></tr>
<tr><td>騒音･振動</td><td>騒音レベル，振動レベル</td><td rowspan="2">Ａ，Ｂ</td><td rowspan="2">２地点</td><td>年２回
毎正時
（10時間）</td><td>5/24</td></tr>
<tr><td>大 気 質</td><td>二酸化硫黄，一酸化窒素，
二酸化窒素，浮遊粒子状
物質，風向・風速</td><td>年４回
1週間
（連続）</td><td>5/24～30</td></tr>
<tr><td rowspan="2">悪　臭</td><td>臭気強度，臭気濃度</td><td>Ｄ１、Ｄ２</td><td>２地点
風上・風下</td><td>年２回</td><td>－</td></tr>
<tr><td>悪臭物質
（悪臭防止法22物質）</td><td>Ｅ</td><td>１地点</td><td>年１回</td><td>－</td></tr>
<tr><td>発生ガス</td><td>メタン濃度</td><td>Ｆ１、Ｆ２</td><td>２地点</td><td>年２回</td><td>－</td></tr>
</table>

注)２車種分類とは、総交通量、廃棄物車とも大型車と大型車以外の２種とする。

1.3 環境監視の結果

［１］海域調査

(1) 水質

水質の調査結果を表１－２～表１－４に示す。

①日調査

放流水（表１－２）

[管理型排水処理施設放流水(St.11)]

濁度は <1～4度(ｶｵﾘﾝ)、CODは 15～19mg/Ｌ(管理基準値60mg/Ｌ)、pHは 7.7～8.3(管理基準値5.0以上9.0以下)であり、特に問題のない結果であった。

②週調査

内　水（表１－３）

[管理型区画内水(St.8)]

SSは 2～4mg/Ｌ、CODは 20～21mg/Ｌであった。

[安定型区画内水(St.9)]

令和3年度より欠測とする。

放流水（表１－３）

[管理型排水処理施設放流水(St.11)]

放流水のSSは 2～4mg/Ｌ（管理基準値50mg/L）であった。

③月調査

海　域（表１－４(1)）

[基本監視点(St.1,3～7)]

（表層）

濁度は <1～1度(ｶｵﾘﾝ)（目安値 11度(ｶｵﾘﾝ)）、FSSは全監視点 <1mg/Ｌ（監視基準値５mg/Ｌ）、CODは 2.6～3.9mg/Ｌ、DOは 8.4～9.8mg/Ｌ、pHは 8.1～8.4であり、pH以外は特に問題のない結果であった。

また、pHについては、監視点St.3（8.4）で環境基準（B類型；7.8～8.3、C類型；7.0～8.3）を上回っていた。事業実施前の当海域における水質調査の結果は上層で7.9～8.8であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

（底層）

濁度は 2～5度(ｶｵﾘﾝ)（目安値 9度(ｶｵﾘﾝ)）、FSSは <1～1mg/Ｌ（監視基準値 ７mg/

Ｌ)、CODは 1.5～2.3mg/Ｌ、DOは 6.3～7.4mg/Ｌ、pHは 8.0～8.1であり、特に問題のない結果であった。

（参考） 環境基準
St.1,3,4,5,7：Ｃ類型（ COD 8 mg/Ｌ以下、DO 2 mg/Ｌ以上、pH 7.0～8.3 ）
St.6：Ｂ類型 (COD 3 mg/Ｌ以下、DO 5 mg/Ｌ以上、pH 7.8～8.3)

[補助監視点(St.12,13)]

（表層）

CODは 2.1及び2.5mg/Ｌ、DOは 8.5及び8.7mg/Ｌ、pHは両監視点ともに 8.2で、C類型環境基準を満足していた。

（底層）

CODは 1.8及び1.9mg/Ｌ、DOは 6.6及び6.9mg/Ｌ、pHは両監視点ともに 8.1で、C類型環境基準を満足していた。

（参考） 環境基準
St.12,13：Ｃ類型（ COD 8 mg/Ｌ以下、DO 2 mg/Ｌ以上、pH 7.0～8.3 ）

放流水（表１－４(1)）

[管理型排水処理施設放流水(St.11)]

CODは 19mg/Ｌ（管理基準値60mg/Ｌ)、pHは 7.9（管理基準値5.0以上9.0以下)、全窒素は 21mg/Ｌ（管理基準値60mg/Ｌ）であった。

④年４回調査

海　域（表１－４(1)～(2）、表１－４(4))

[基本監視点(St.1,3～7)]

(生活環境項目)

（表層）

全窒素は 0.20～0.71mg/Ｌ、全燐は 0.032～0.071mg/Ｌ、大腸菌数は 3～25CFU/100mL、ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質はいずれも報告下限値未満であり、特に問題のない結果であった。

（底層）

全窒素は 0.16～0.23mg/Ｌ、全燐は 0.031～0.045mg/Ｌであり、特に問題のない結果であった。

（参考） 環境基準
St.1,3,4,7：類型Ⅳ（全窒素 1 mg/Ｌ以下、全燐 0.09 mg/Ｌ以下)
St.5,6：類型Ⅲ（全窒素 0.6 mg/Ｌ以下、全燐 0.05 mg/Ｌ以下)

St.1,3～7：大腸菌数（Ｂ・Ｃ類型は基準なし）
St.6：ｎ－ﾍｷｻﾝ抽出物質（Ｂ類型 検出されないこと。Ｃ類型は基準なし。）

（特殊項目）

（表層）

亜鉛は 0.002～0.005mg/Ｌ、硝酸性窒素は <0.04～0.42mg/Ｌ、亜硝酸性窒素は<0.005～0.006mg/Ｌであり、その他の項目はいずれも報告下限値未満であった。

（底層）

亜鉛は 0.001～0.002mg/Ｌ、亜硝酸性窒素は <0.005～0.005mg/Ｌであり、その他の項目はいずれも報告下限値未満であった。

[補助監視点(St.12,13)]

（生活環境項目）

（表層）

全窒素は 0.19及び0.21mg/Ｌ、全燐は 0.029及び0.035mg/Ｌ、大腸菌数は 4及び7CFU/100mL、ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質は両監視点ともに報告下限値未満であり、特に問題のない結果であった。

（底層）

全窒素は 0.16及び0.18mg/Ｌ、全燐は 0.027及び0.047mg/Ｌであり、特に問題のない結果であった。

（参考）環境基準

St.12,13：類型Ⅳ（全窒素 1 mg/Ｌ以下、全燐 0.09 mg/Ｌ以下）
Ｃ類型（大腸菌数 基準なし、ｎ－ﾍｷｻﾝ抽出物質 基準なし）

（特殊項目）

（表層）

亜鉛は 0.003及び0.002mg/Ｌであり、その他の項目はいずれも報告下限値未満であった。

（底層）

亜鉛は 0.002及び0.001mg/Ｌであり、その他の項目はいずれも報告下限値未満であった。

（ダイオキシン類）

ダイオキシン類は 0.11及び0.092pg-TEQ/Ｌ(SSは 2及び3mg/Ｌ)であり、環境基準（1pg-TEQ/Ｌ以下）を満足していた。

内　水（表１－４(1)～(4)）

［管理型区画内水(St.８)］

（一般項目）

FSSは <1mg/Ｌであった。

（生活環境項目）

全窒素は 22mg/Ｌ、全燐は 0.043mg/Ｌ、大腸菌数は <1CFU/100mL、大腸菌群数は 24個/cm^{3}であり、ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質は報告下限値未満であった。

（特殊項目）

フェノール類は 0.07mg/Ｌ、溶解性マンガンは 0.02mg/Ｌであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

（健康項目）

ほう素は 1.0mg/Ｌ、ふっ素は 1.2mg/Ｌ、アンモニア等は 8.4mg/Ｌであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

（ダイオキシン類）

ダイオキシン類は 0.092pg-TEQ/Ｌ、SSは 2mg/Ｌであった。

放流水（表１－４(1)～(4)）

［管理型排水処理施設放流水(St.11)］

（生活環境項目）

全窒素は 21mg/Ｌ（管理基準値60mg/Ｌ）、全燐は 0.040mg/Ｌ（管理基準値8mg/Ｌ）、大腸菌数は <1CFU/100mL、大腸菌群数は 100個/cm^{3}であり、ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質は報告下限値未満であった。

（特殊項目）

フェノール類は 0.04mg/Ｌ、銅は 0.006mg/Ｌ、亜鉛は 0.006mg/Ｌであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

（健康項目）

ほう素は 1.0mg/Ｌ、ふっ素は 1.0mg/Ｌ、アンモニア等は 8.0mg/Ｌであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

（ダイオキシン類）

ダイオキシン類は 0.042pg-TEQ/Ｌ、SSは 3mg/Ｌで、ダイオキシン類の管理基準値(10 pg-TEQ/Ｌ)、さらにSSの管理基準値（50mg/Ｌ)を下回っていた。

(2) 海生生物

海生生物の調査結果を表１－５～表１－11及び図１－２に示す。

①年４回調査

ｱ) 植物プランクトン（表１－５(1)～(2)）

種類数が表層では 33～36種類（総種類数51種類)、底層では 32～36種類(総種類数51種類)の範囲にあり、細胞数は表層では 2,313～6,510細胞/mL、底層では 2,038～2,421細胞/mLの範囲であった。

ｲ) 動物プランクトン（表１－６）

種類数が 26～33種類（総種類数40種類）の範囲にあり、個体数は 17,801～54,470個体/㎥の範囲であった。

ｳ) 魚卵（表１－７）

種類数が 3～5種類（総種類数5種類）であり、個数は 1,158～12,661個/1,000㎥の範囲であった。

ｴ) 稚仔魚（表１－８）

種類数が 2～6種類（総種類数8種類）の範囲にあり、個体数は 10～58個体/1,000㎥の範囲であった。

ｵ) 底生生物（表１－９）

種類数が 8～13種類（総種類数18種類）の範囲にあり、個体数は 47～512個体/0.1㎡の範囲であった。

ｶ) 付着生物（表１－10(1)～(4)、図１－２）

［ベルトトランセクト法による観察］

種類数は植物が調査点14で 14種類、調査点15で 15種類、動物が調査点14で 23種類、調査点15で 25種類観察された。

鉛直分布では、調査点14、15ともに動物のカンザシゴカイ科が広範囲に多くみられ、調査点14では植物のワカメ、動物のレイシガイ、イソギンチャク目が広範囲にみられた。

［坪刈り調査］

植物は種類数が両地点で 1～11種類（総種類数20種類）の範囲にあり、湿重量は0.1ｇ未満～654.4ｇ/0.09㎡であった。動物は種類数が両地点で 13～63種類（総種類数98種類）の範囲にあり、個体数は 135～9,171個体／0.09㎡、湿重量は 11.4～205.5g／0.09㎡の範囲であった。

ｷ) 漁業生物（表１－11(1)～(2)）

種類数が両地点で 3～5種類（総種類数7種類）、個体数では調査点16が36個体/網、調査点17が 9個体/網、さらに湿重量では調査点16が 3,834.2ｇ/網、調査点17が 28,392.2ｇ/網であった。

〔２〕陸域調査

交通量、騒音･振動及び大気質の監視結果について、総括を表１－12に、各測定・調査項目ごとの結果を表１－13～表１－20及び図１－３～図１－７に示す。

(1) 交通量（表１－12、表１－13）

ｱ) 大阪臨海線沿道の測定点Ａ

時間交通量は 2,064～3,042台、廃棄物車の時間交通量は 0～1台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 2台／10hrで、総交通量(24,500台／10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ｲ) 泉大津美原線沿道の測定点Ｂ

時間交通量は 726～1,002台、廃棄物車の時間交通量は 0～1台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 2台／10hrで、総交通量(8,180台／10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ｳ) 泉大津基地近傍の測定点Ｃ

時間交通量は 216～420台、廃棄物車の時間交通量は 0～2台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 6台／10hrで、総交通量(2,940台／10hr)に占める割合は 0.2%であった。

(2) 騒音・振動（表１－12、表１－13）

①騒音

ｱ) 大阪臨海線沿道の測定点Ａ

等価騒音レベル(L_{Aeq})は 69.7～72.1dB(平均71dB)であり、時間率騒音レベルの中央値(L_{A50})は 65～70(平均67dB)であった。等価騒音レベルの平均値(8:00～18:00)は環境基準値(70dB)を上回っていたが、要請限度(75dB)は下回っていた。

なお、廃棄物車両の総交通量に占める割合が平均0.0%(0.0～0.0%)であるため、当センター事業の廃棄物車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

ｲ) 泉大津美原線沿道の測定点Ｂ

等価騒音レベル（L_{Aeq}）は 68.5～71.8dB（平均71dB）であり、時間率騒音レベルの中央値（L_{A50}）は 62～66（平均65dB）であった。等価騒音レベルの平均値（8:00～18:00）は環境基準値（70dB）を上回っていたが、要請限度（75dB）は下回っていた。

なお、廃棄物車両の総交通量に占める割合が平均0.0％（0.0～0.1％）であるため、当センター事業の廃棄物車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

②振 動

80％レンジの上端値（L_{10}）は、測定点Ａでは 42～45dB（平均44dB）であり、測定点Ｂでは 36～41dB（平均38dB）であった。（L_{10}）の平均値（8:00～18:00）は、共に要請限度（70dB）を下回っていた。

(3) 大気質（表１－12、表１－14～表１－20）

ｱ) 大阪臨海線沿道の測定点Ａ

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東であり、平均風速は 1.6m/secであった。

ｲ) 泉大津美原線沿道の測定点Ｂ

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北西であり、平均風速は 1.2m/secであった。

２　環境監視結果

海 域 調 査 結 果

表１－２　放流水の測定結果[日調査]（令和6年5月）

測定日 (曜日)	濁　度 (度(カオリン)) MIN.～MAX.	水　温 (℃) MIN.～MAX.	COD (mg/L) MIN.～MAX.	DO (mg/L) MIN.～MAX.	pH (−) MIN.～MAX.
1(水)	<1 ～ <1 (<1)	20.1 ～ 21.4 (20.8)	18 ～ 19 (18)	5.9 ～ 6.4 (6.2)	8.2 ～ 8.3 (−)
2(木)	<1 ～ <1 (<1)	17.5 ～ 20.5 (20.0)	18 ～ 19 (18)	6.0 ～ 7.6 (6.7)	7.8 ～ 8.2 (−)
3(金)	<1 ～ <1 (<1)	19.2 ～ 20.6 (19.9)	17 ～ 18 (18)	7.0 ～ 7.2 (7.0)	8.3 ～ 8.3 (−)
4(土)	<1 ～ <1 (<1)	20.1 ～ 21.5 (20.8)	18 ～ 18 (18)	6.7 ～ 7.0 (6.8)	8.3 ～ 8.3 (−)
5(日)	<1 ～ <1 (<1)	21.0 ～ 22.3 (21.6)	17 ～ 18 (18)	6.3 ～ 6.7 (6.5)	8.2 ～ 8.3 (−)
6(月)	<1 ～ <1 (<1)	21.4 ～ 22.0 (21.7)	17 ～ 19 (18)	5.2 ～ 6.5 (6.2)	8.2 ～ 8.2 (−)
7(火)	<1 ～ <1 (<1)	19.9 ～ 21.4 (21.2)	18 ～ 19 (18)	5.0 ～ 6.2 (5.8)	8.1 ～ 8.2 (−)
8(水)	<1 ～ <1 (<1)	19.8 ～ 21.3 (20.6)	17 ～ 18 (18)	5.5 ～ 6.2 (5.9)	8.1 ～ 8.2 (−)
9(木)	<1 ～ <1 (<1)	18.9 ～ 20.1 (19.5)	17 ～ 18 (18)	5.6 ～ 6.3 (6.1)	8.1 ～ 8.1 (−)
10(金)	<1 ～ 2 (<1)	18.2 ～ 19.6 (18.9)	18 ～ 18 (18)	5.7 ～ 6.6 (6.2)	8.1 ～ 8.1 (−)
11(土)	2 ～ 3 (2)	18.8 ～ 20.2 (19.6)	17 ～ 19 (18)	5.7 ～ 6.6 (6.2)	8.1 ～ 8.1 (−)
12(日)	2 ～ 2 (2)	20.0 ～ 20.7 (20.4)	17 ～ 19 (18)	5.5 ～ 6.3 (6.0)	8.0 ～ 8.0 (−)
13(月)	2 ～ 2 (2)	17.4 ～ 20.4 (20.0)	17 ～ 19 (18)	5.4 ～ 6.3 (5.9)	8.0 ～ 8.0 (−)
14(火)	2 ～ 2 (2)	19.0 ～ 20.2 (19.6)	17 ～ 18 (18)	5.3 ～ 6.2 (5.8)	7.9 ～ 8.0 (−)
15(水)	1 ～ 2 (2)	19.5 ～ 20.5 (20.1)	15 ～ 19 (18)	4.5 ～ 5.9 (5.6)	7.9 ～ 7.9 (−)
16(木)	1 ～ 2 (1)	19.6 ～ 20.7 (20.1)	18 ～ 18 (18)	5.0 ～ 5.8 (5.4)	7.8 ～ 7.9 (−)

測定日 (曜日)	濁　度 (度(カオリン)) MIN.～MAX.	水　温 (℃) MIN.～MAX.	COD (mg/L) MIN.～MAX.	DO (mg/L) MIN.～MAX.	pH (-) MIN.～MAX.
17(金)	1 ～ 2 (2)	19.4 ～ 20.6 (19.9)	18 ～ 19 (18)	5.2 ～ 6.1 (5.6)	7.8 ～ 7.8 (-)
18(土)	1 ～ 2 (1)	19.6 ～ 21.2 (20.5)	18 ～ 19 (18)	5.1 ～ 6.1 (5.7)	7.8 ～ 7.8 (-)
19(日)	1 ～ 2 (1)	20.5 ～ 21.3 (21.1)	18 ～ 18 (18)	5.0 ～ 5.7 (5.4)	7.8 ～ 7.8 (-)
20(月)	1 ～ 2 (1)	19.8 ～ 21.3 (20.8)	18 ～ 19 (18)	4.8 ～ 5.7 (5.4)	7.7 ～ 7.8 (-)
21(火)	1 ～ 3 (1)	20.9 ～ 22.3 (21.6)	18 ～ 18 (18)	4.7 ～ 5.4 (5.1)	7.8 ～ 7.8 (-)
22(水)	1 ～ 2 (1)	20.3 ～ 22.3 (21.8)	17 ～ 18 (18)	4.8 ～ 7.2 (5.7)	7.7 ～ 7.8 (-)
23(木)	1 ～ 2 (2)	21.6 ～ 22.7 (22.0)	18 ～ 18 (18)	6.1 ～ 6.6 (6.4)	7.7 ～ 7.8 (-)
24(金)	2 ～ 2 (2)	22.0 ～ 23.2 (22.6)	18 ～ 18 (18)	5.0 ～ 6.1 (5.7)	7.8 ～ 7.8 (-)
25(土)	2 ～ 2 (2)	22.3 ～ 23.5 (22.8)	17 ～ 18 (18)	4.9 ～ 5.5 (5.2)	7.8 ～ 7.8 (-)
26(日)	2 ～ 2 (2)	22.1 ～ 23.4 (22.8)	18 ～ 18 (18)	4.8 ～ 5.4 (5.2)	7.8 ～ 7.8 (-)
27(月)	2 ～ 2 (2)	22.0 ～ 23.4 (22.9)	18 ～ 18 (18)	4.6 ～ 5.3 (5.0)	7.8 ～ 7.8 (-)
28(火)	2 ～ 3 (2)	22.1 ～ 23.1 (22.8)	17 ～ 19 (18)	4.6 ～ 5.3 (4.9)	7.7 ～ 7.7 (-)
29(水)	2 ～ 4 (3)	19.8 ～ 22.4 (22.1)	17 ～ 19 (18)	4.6 ～ 5.7 (5.1)	7.7 ～ 7.7 (-)
30(木)	3 ～ 4 (3)	21.9 ～ 22.9 (22.4)	17 ～ 18 (18)	5.2 ～ 5.9 (5.6)	7.8 ～ 7.9 (-)
31(金)	2 ～ 3 (3)	20.7 ～ 22.6 (22.4)	18 ～ 18 (18)	5.2 ～ 6.0 (5.6)	7.9 ～ 7.9 (-)
5　月 集計結果	<1 ～ 4 (1)	17.4 ～ 23.5 (21.1)	15 ～ 19 (18)	4.5 ～ 7.6 (5.8)	7.7 ～ 8.3 (-)

注: ( )内は平均値を示す。

表１－３　放流水、内水の測定結果［週調査］　　（令和6年5月）

調　査　日	調査地点(St.)		透明度 (m)	水　温 (℃)	SS (mg/L)	CODMn (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)
5月7日 (火)	8		1.7	21.0	4	21	4.7	8.4	16
	11		-	21.2	4	-	-	-	17
5月14日 (火)	8		1.7	19.0	2	20	3.4	8.1	19
	11		-	19.8	2	-	-	-	24
5月23日 (木)	8		1.9	22.6	2	21	1.7	8.1	22
	11		-	22.5	3	19	-	7.9	21
5月28日 (火)	8		1.2	23.0	3	21	1.8	8.0	17
	11		-	23.2	3	-	-	-	17
	8		-	-	-	-	-	-	-
	11		-	-	-	-	-	-	-
集計結果	調査地点(St.)		透明度 (m)	水　温 (℃)	SS (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)
	8 ［管理型内水］	最大値	1.9	23.0	4	21	4.7	8.4	22
		最小値	1.2	19.0	2	20	1.7	8.0	16
		平均値	1.6	21.4	3	21	2.9	-	19
	11 ［放流水］	最大値	-	23.2	4	19	-	7.9	24
		最小値	-	19.8	2	-	-	-	17
		平均値	-	21.7	3	-	-	-	20

表１－４（1）　基本監視点、内水、放流水及び補助監視点の測定結果
［月調査・年４回調査］（一般項目及び生活環境項目）（令和6年5月）

調査年月日：令和6年5月14日

監視区分		基本監視点										内水	放流水	補助監視点	
項目 地点番号		1	3	4	5	6	7	最小値	～	最大値	平均値	8[注2]	11[注2]	12	13
調査時刻	-	9:46	9:20	9:06	8:53	8:38	8:24	－	～	－	－	11:44	11:28	8:00	8:12
濁度	表層	1	1	1	<1	<1	<1	<1	～	1	1	－	－	<1	1
(度(ｶｵﾘﾝ))	底層	2	2	2	2	2	5	2	～	5	3			3	5
透明度 (m)	-	2.5	2.5	2.8	3.0	3.0	3.3	2.5	～	3.3	2.9	1.9	－	3.8	3.0
水温	表層	17.3	17.1	16.9	16.3	16.7	16.4	16.3	～	17.3	16.8	22.6	22.5	16.2	16.6
(℃)	底層	15.1	15.0	15.2	15.1	15.1	15.4	15.0	～	15.4	15.2			15.5	15.6
ＳＳ	表層	4	4	3	3	3	4	3	～	4	4	2	3	2	3
(mg/L)	底層	4	4	4	4	5	3	3	～	5	4			3	8
クロロフィルa	表層	5	7	4	2	3	2	2	～	7	4	8	－	1	2
(μg/L)	底層	－	－	－	－	－	－	－	～	－	－			－	－
ＦＳＳ	表層	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1	<1	－	<1	<1
(mg/L)	底層	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	～	1	1			<1	2
塩分	表層	29.9	29.5	30.8	31.3	30.7	31.3	29.5	～	31.3	30.6	9.6	－	31.6	31.5
(‰)	底層	32.2	32.2	32.2	32.2	32.3	32.2	32.2	～	32.3	32.2			32.1	32.1
ＣＯＤ	表層	3.7	3.9	3.5	2.8	2.6	3.3	2.6	～	3.9	3.3	21	19	2.1	2.5
(mg/L)	底層	2.3	2.1	1.9	2.0	1.7	1.5	1.5	～	2.3	1.9			1.8	1.9
ＤＯ	表層	9.2	9.8	9.1	8.9	8.6	8.4	8.4	～	9.8	9.0	1.7	－	8.5	8.7
(mg/L)	底層	7.0	7.1	7.3	6.3	6.6	7.4	6.3	～	7.4	7.0			6.6	6.9
ｐＨ	表層	8.3	8.4	8.3	8.2	8.2	8.1	8.1	～	8.4	－	8.1	7.9	8.2	8.2
(－)	底層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.1	8.0	～	8.1	－			8.1	8.1
全窒素	表層	0.32	0.29	0.23	0.20	0.24	0.71	0.20	～	0.71	0.33	22	21	0.19	0.21
(mg/L)	底層	0.22	0.23	0.18	0.16	0.21	0.16	0.16	～	0.23	0.19			0.16	0.18
全燐	表層	0.035	0.038	0.036	0.032	0.039	0.071	0.032	～	0.071	0.042	0.043	0.040	0.029	0.035
(mg/L)	底層	0.038	0.039	0.036	0.038	0.045	0.031	0.031	～	0.045	0.038			0.027	0.047
大腸菌数	表層	8	3	3	6	22	25	3	～	25	11	<1	<1	4	7
(CFU/100mL)	底層	－	－	－	－	－	－	－	～	－	－			－	－
大腸菌群数	表層	－	－	－	－	－	－	－	～	－	－	24	100	－	－
(個/cm^3)	底層	－	－	－	－	－	－	－	～	－	－			－	－
ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質	表層	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
(mg/L)	底層	－	－	－	－	－	－	－	～	－	－			－	－

注1：採水層は、表層は海面下1m、底層は海底上2mである。
注2：St.8及びSt.11の調査日は、5月23日である。

表１－４（2）　基本監視点、内水、放流水及び補助監視点の測定結果
［年４回調査］（特殊項目）（令和6年5月）

調査年月日：令和6年5月14日

監視区分 / 項目　地点番		基本監視点										内水	放流水	補助監視点	
		1	3	4	5	6	7	最小値	～	最大値	平均値	8[注2]	11[注2]	12	13
調査時刻	-	9:46	9:20	9:06	8:53	8:38	8:24	－	～	－	－	11:44	11:28	8:00	8:12
フェノール類	表層	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	～	<0.005	<0.005	0.07	0.04	<0.005	<0.005
(mg/L)	底層	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	～	<0.005	<0.005			<0.005	<0.005
銅	表層	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	～	<0.001	<0.001	<0.005	0.006	<0.001	<0.001
(mg/L)	底層	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	～	<0.001	<0.001			<0.001	<0.001
亜鉛	表層	0.003	0.003	0.002	0.002	0.003	0.005	0.002	～	0.005	0.003	<0.005	0.006	0.003	0.002
(mg/L)	底層	0.002	0.002	0.001	0.001	0.002	0.002	0.001	～	0.002	0.002			0.002	0.001
総クロム	表層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01	<0.03	<0.03	<0.01	<0.01
(mg/L)	底層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01			<0.01	<0.01
溶解性鉄	表層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01	<0.08	<0.08	<0.01	<0.01
(mg/L)	底層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01			<0.01	<0.01
溶解性マンガン	表層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	<0.01
(mg/L)	底層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01			<0.01	<0.01
硝酸性窒素	表層	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.06	0.42	<0.04	～	0.42	0.11	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04
(mg/L)	底層	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	～	<0.04	<0.04			<0.04	<0.04
亜硝酸性窒素	表層	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.006	<0.005	～	0.006	0.005	<0.04	<0.04	<0.005	<0.005
(mg/L)	底層	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.005	<0.005	<0.005	～	0.005	0.005			<0.005	<0.005

注1：採水層は、表層は海面下1m、底層は海底上2mである。
注2：St.8及びSt.11の調査日は、5月23日である。

表１－４（3）　内水、放流水及び補助監視点の測定結果
［年４回調査］（健康項目）（令和6年5月）

調査年月日:令和6年5月23日

	監視区分	内水[管理型区画]	放流水
	地点番号	8	11
項目	調査時刻	11:44	11:28
カドミウム	mg/L	<0.005	<0.005
全シアン	mg/L	<0.1	<0.1
有機リン	mg/L	<0.1	<0.1
鉛	mg/L	<0.005	<0.005
六価クロム	mg/L	<0.02	<0.02
砒素	mg/L	<0.005	<0.005
総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	mg/L	－	－
PCB	mg/L	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	mg/L	<0.002	<0.002
四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	<0.0005
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/L	<0.001	<0.001
ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001
セレン	mg/L	<0.005	<0.005
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	<0.08	<0.08
ほう素	mg/L	1.0	1.0
ふっ素	mg/L	1.2	1.0
アンモニア等	mg/L	8.4	8.0

表１－４（4）　内水、放流水及び補助監視点の測定結果
［年４回調査］（ダイオキシン類）（令和6年5月）

調査年月日：令和6年5月14日

項目	監視区分 / 地点番号	管理型区画内水	放流水	補助監視点	
		8[注2]	11[注2]	12	13
ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	0.092	0.042	0.11	0.092
（管理基準値）	(pg-TEQ/L)	-	10	-	-
ＳＳ	(mg/L)	2	3	2	3
（指標値）	(mg/L)	-	10	-	-

注1：毒性等価係数はWHO-TEF(2006)を適用した。
注2：St.8及びSt.11の調査日は、5月23日である。

ダイオキシン類の毒性当量結果について

管理型区画内水,放流水：定量下限未満の測定値は実測濃度を0（ゼロ）として算出
補助監視点：検出下限以上の測定値はそのまま用い、検出下限未満の測定結果は検出下限の1/2を用いて算出

表１－５（1）　植物プランクトン調査結果（表層）（令和6年5月）

調査期日：令和6年5月14日

項目 ＼ 調査点	1	3	4	5	6	7	平 均[注1)]
種類数	33	35	34	33	34	36	51
細胞数 (細胞/mL)	6,510	5,719	5,280	4,146	4,143	2,313	4,685
沈殿量 (mL/L)	0.4	0.4	0.3	0.1	0.3	0.2	0.3
主 要 種[注2)] 細胞数 (%)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 2,070 (31.8)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 1,842 (32.2)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 1,602 (30.3)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 1,380 (33.3)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 1,464 (35.3)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 912 (39.4)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 1,545 (33.0)
	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 1,740 (26.7)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 1,632 (28.5)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 1,278 (24.2)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 978 (23.6)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 822 (19.8)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 354 (15.3)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 1,039 (22.2)
	ｷｰﾄｹﾛｽ属 1,134 (17.4)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 882 (15.4)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 900 (17.0)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 570 (13.7)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 744 (18.0)	ﾆｯﾁｱ属 342 (14.8)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 845 (18.0)
	ﾆｯﾁｱ属 498 (7.6)	ﾆｯﾁｱ属 564 (9.9)	ﾆｯﾁｱ属 606 (11.5)	ﾆｯﾁｱ属 456 (11.0)	ﾆｯﾁｱ属 546 (13.2)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 270 (11.7)	ﾆｯﾁｱ属 502 (10.7)
	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 198 (3.0)	ｹﾗﾀｳﾘﾅ ﾍﾟﾗｼﾞｶ 288 (5.0)	ｹﾗﾀｳﾘﾅ ﾍﾟﾗｼﾞｶ 180 (3.4)	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 240 (5.8)	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 120 (2.9)	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 82 (3.5)	ｹﾗﾀｳﾘﾅ ﾍﾟﾗｼﾞｶ 144 (3.1)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
　　2. 主要種は各調査点細胞数の組成比で上位5種を示す。

表１－５（2）　植物プランクトン調査結果（底層）（令和6年5月）

調査期日：令和6年5月14日

項目 ＼ 調査点	1	3	4	5	6	7	平 均[注1)]
種類数	32	36	36	34	33	33	51
細胞数 (細胞/mL)	2,042	2,246	2,085	2,380	2,421	2,038	2,202
沈殿量 (mL/L)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
主 要 種[注2)] 細胞数 (%)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 798 (39.1)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 810 (36.1)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 912 (43.7)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 720 (30.3)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 690 (28.5)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 906 (44.5)	ﾚﾌﾟﾄｷﾘﾝﾄﾞﾙｽ ﾀﾞﾆｶｽ 806 (36.6)
	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 426 (20.9)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 372 (16.6)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 252 (12.1)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 390 (16.4)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 462 (19.1)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 300 (14.7)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 360 (16.3)
	ﾆｯﾁｱ属 174 (8.5)	ｽｹﾚﾄﾈﾏ ｺｽﾀﾂﾑ 330 (14.7)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 228 (10.9)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 384 (16.1)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 402 (16.6)	ﾆｯﾁｱ属 240 (11.8)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 288 (13.1)
	ｷｰﾄｹﾛｽ属 168 (8.2)	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 132 (5.9)	ﾆｯﾁｱ属 210 (10.1)	ﾆｯﾁｱ属 240 (10.1)	ﾆｯﾁｱ属 204 (8.4)	ｷｰﾄｹﾛｽ属 174 (8.5)	ﾆｯﾁｱ属 198 (9.0)
	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 132 (6.5)	ﾆｯﾁｱ属 120 (5.3)	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 186 (8.9)	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 144 (6.1)	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 96 (4.0)	ｸﾘﾌﾟﾄ藻綱 102 (5.0)	ｷｰﾄｹﾛｽ ﾃﾞﾋﾞﾚ 125 (5.7)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
　　2. 主要種は各調査点細胞数の組成比で上位5種を示す。

表１－６　動物プランクトン調査結果（令和6年5月）

調査期日：令和6年5月14日

項目　＼　調査点	1	3	4	5	6	7	平　均[注1)]
種類数	28	29	33	31	26	29	40
個体数（個体/m^3）	24,996	48,335	54,470	21,692	17,801	47,185	35,747
沈殿量（mL/m^3）	7.0	8.5	9.3	3.6	4.4	11.4	7.4
主　要　種[注2)] 個体数（%）	ｶｲｱｼ類の ﾉｰﾌﾟﾘｳｽ 期幼生 3,935　(15.7)	ﾉｸﾃｨﾙｶ ﾐﾘｱﾘｽ 16,803　(34.8)	ﾉｸﾃｨﾙｶ ﾐﾘｱﾘｽ 11,667　(21.4)	ｶｲｱｼ類の ﾉｰﾌﾟﾘｳｽ 期幼生 4,752　(21.9)	ｶｲｱｼ類の ﾉｰﾌﾟﾘｳｽ 期幼生 4,435　(24.9)	ﾉｸﾃｨﾙｶ ﾐﾘｱﾘｽ 13,386　(28.4)	ﾉｸﾃｨﾙｶ ﾐﾘｱﾘｽ 8,439　(23.6)
	ﾉｸﾃｨﾙｶ ﾐﾘｱﾘｽ 3,241　(13.0)	ｶｲｱｼ類の ﾉｰﾌﾟﾘｳｽ 期幼生 7,992　(16.5)	ｶｲｱｼ類の ﾉｰﾌﾟﾘｳｽ 期幼生 9,167　(16.8)	ﾉｸﾃｨﾙｶ ﾐﾘｱﾘｽ 3,719　(17.1)	ﾉｸﾃｨﾙｶ ﾐﾘｱﾘｽ 1,815　(10.2)	ｶｲｱｼ類の ﾉｰﾌﾟﾘｳｽ 期幼生 12,795　(27.1)	ｶｲｱｼ類の ﾉｰﾌﾟﾘｳｽ 期幼生 7,179　(20.1)
	二枚貝類の ｳﾝﾎﾞ期幼生 3,009　(12.0)	ｵｲﾄﾅ属の ｺﾍﾟﾎﾟﾃﾞｨﾄﾞ 期幼生 3,893　(8.1)	二枚貝類の ｳﾝﾎﾞ期幼生 8,750　(16.1)	ﾄﾞﾛﾜﾑｼ属 2,893　(13.3)	ｱｶﾙﾁｱ属の ｺﾍﾟﾎﾟﾃﾞｨﾄﾞ 期幼生 1,815　(10.2)	ｵｲﾄﾅ属の ｺﾍﾟﾎﾟﾃﾞｨﾄﾞ 期幼生 5,512　(11.7)	ｵｲﾄﾅ属の ｺﾍﾟﾎﾟﾃﾞｨﾄﾞ 期幼生 3,099　(8.7)
	ﾄﾞﾛﾜﾑｼ属 2,315　(9.3)	ﾄﾞﾛﾜﾑｼ属 2,664　(5.5)	ｵｲﾄﾅ属の ｺﾍﾟﾎﾟﾃﾞｨﾄﾞ 期幼生 5,833　(10.7)	ｵｲﾄﾅ ｼﾐﾘｽ 2,273　(10.5)	ﾄﾞﾛﾜﾑｼ属 1,613　(9.1)	ｵｲﾄﾅ ｼﾐﾘｽ 3,150　(6.7)	二枚貝類の ｳﾝﾎﾞ期幼生 2,915　(8.2)
	ｱｶﾙﾁｱ属の ｺﾍﾟﾎﾟﾃﾞｨﾄﾞ 期幼生 1,852　(7.4)	ｵｲﾄﾅ ｼﾐﾘｽ 2,664　(5.5)	ﾄﾞﾛﾜﾑｼ属 4,167　(7.7)	ｱｶﾙﾁｱ属の ｺﾍﾟﾎﾟﾃﾞｨﾄﾞ 期幼生 1,653　(7.6)	ｵｲｺﾌﾟﾚｳﾗ属 1,613　(9.1)	二枚貝類の ｳﾝﾎﾞ期幼生 2,756　(5.8)	ﾄﾞﾛﾜﾑｼ属 2,472　(6.9)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
　　2. 主要種は各調査点での上位5種を示す。

表１－７　魚卵調査結果　（令和6年5月）

調査年月日：令和6年5月15日

項目　＼　調査点	1	3	4	5	6	7	平　均[注1)]
種類数	4	5	4	3	3	3	5
個数(個/1000㎥)	1,158	1,640	2,719	8,109	12,661	1,256	4,591
主　要　種[注2)] 個数（%）	カタクチイワシ 997　(86.1) ネズッポ科 83　(7.2) 単脂卵 (0.75～0.86mm) 73　(6.3) コノシロ 5　(0.4)	カタクチイワシ 1,168　(71.2) ネズッポ科 269　(16.4) 単脂卵 (0.75～0.86mm) 193　(11.8) コノシロ 7　(0.4) サッパ 3　(0.2)	カタクチイワシ 1,317　(48.4) ネズッポ科 786　(28.9) 単脂卵 (0.75～0.86mm) 614　(22.6) コノシロ 2　(0.1)	カタクチイワシ 5,177　(63.8) ネズッポ科 1,986　(24.5) 単脂卵 (0.75～0.86mm) 946　(11.7)	カタクチイワシ 7,631　(60.3) ネズッポ科 3,350　(26.5) 単脂卵 (0.75～0.86mm) 1,680　(13.3)	カタクチイワシ 1,026　(81.7) ネズッポ科 182　(14.5) 単脂卵 (0.75～0.86mm) 48　(3.8)	カタクチイワシ 2,886　(62.9) ネズッポ科 1,109　(24.2) 単脂卵 (0.75～0.86mm) 592　(12.9) コノシロ 2　(0.1) サッパ 1　(<0.1)

注：1.種類数の平均は総種類数を示す。
　　2.主要種は各調査点での上位5種を示す。

表１－８　稚仔魚調査結果　（令和6年5月）

調査年月日：令和6年5月15日

項目　＼　調査点	1	3	4	5	6	7	平　均[注1)]
種類数	3	5	3	2	4	6	8
個数(個/1000㎥)	10	57	41	40	58	26	39
主　要　種[注2)] 個数（%）	カタクチイワシ 5　(50.0) カサゴ 3　(30.0) イソギンポ 2　(20.0)	イソギンポ 29　(50.9) カタクチイワシ 12　(21.1) ネズッポ科 12　(21.1) コノシロ 2　(3.5) ヨウジウオ 2　(3.5)	カタクチイワシ 21　(51.2) ネズッポ科 18　(43.9) コノシロ 2　(4.9)	カタクチイワシ 31　(77.5) イソギンポ 9　(22.5)	カタクチイワシ 42　(72.4) コノシロ 7　(12.1) ネズッポ科 5　(8.6) イソギンポ 4　(6.9)	カタクチイワシ 9　(34.6) サッパ 7　(26.9) イソギンポ 4　(15.4) コノシロ 2　(7.7) カサゴ 2　(7.7) ミミズハゼ属 2　(7.7)	カタクチイワシ 20　(51.7) イソギンポ 8　(20.7) ネズッポ科 6　(15.1) コノシロ 2　(5.6) サッパ 1　(3.0)

注：1.種類数の平均は総種類数を示す。
　　2.主要種は各調査点での上位5種を示す。

表１－９　底生生物調査結果　（令和6年5月）

調査期日：令和6年5月15日

項目 ＼ 調査点		1	3	4	5	6	7	平均[注1)]
種類数	軟体動物門	4	4	5	4	2	5	6
	環形動物門	9	7	4	6	5	6	11
	節足動物門							
	その他					1		1
	合計	13	11	9	10	8	11	18
個体数	軟体動物門	32	50	79	122	33	21	56
	環形動物門	51	13	9	15	13	491	99
	節足動物門							
	その他					1		<1
	合計	83	63	88	137	47	512	155
個体数構成比 (%)	軟体動物門	38.6	79.4	89.8	89.1	70.2	4.1	36.2
	環形動物門	61.4	20.6	10.2	10.9	27.7	95.9	63.7
	節足動物門							
	その他					2.1		0.1
湿重量 (g)	軟体動物門	0.21	0.43	0.51	0.90	0.51	0.16	0.45
	環形動物門	0.70	3.33	0.88	0.31	5.42	10.52	3.53
	節足動物門							
	その他					0.10		0.02
	合計	0.91	3.76	1.39	1.21	6.03	10.68	4.00
主要種[注2)] 個体数 (%)		ﾊﾟﾗﾌﾟﾘｵﾉｽﾋﾟｵ属 (A型) 40 (48.2) ﾋﾒｶﾉｺｱｻﾘ 12 (14.5) シズクガイ 10 (12.0) ケシトリガイ 8 (9.6) ゴニアダ属 4 (4.8)	シズクガイ 31 (49.2) ﾋﾒｶﾉｺｱｻﾘ 11 (17.5) ホトトギスガイ 6 (9.5) ﾊﾟﾗﾌﾟﾘｵﾉｽﾋﾟｵ属 (A型) 4 (6.3) ﾉﾗﾘｳﾛｺﾑｼ科 3 (4.8)	シズクガイ 60 (68.2) ケシトリガイ 10 (11.4) ホトトギスガイ 7 (8.0) ﾐﾅﾐｼﾛｶﾞﾈｺﾞｶｲ 5 (5.7) ゴニアダ属 2 (2.3)	シズクガイ 110 (80.3) ケシトリガイ 6 (4.4) ﾐﾅﾐｼﾛｶﾞﾈｺﾞｶｲ 5 (3.6) ﾉﾗﾘｳﾛｺﾑｼ科 5 (3.6) ホトトギスガイ 4 (2.9)	シズクガイ 31 (66.0) ゴニアダ属 4 (8.5) ﾉﾗﾘｳﾛｺﾑｼ科 3 (6.4) ﾊﾟﾗﾌﾟﾘｵﾉｽﾋﾟｵ属 (A型) 3 (6.4) ホトトギスガイ 2 (4.3) オウギゴカイ 2 (4.3)	ﾊﾟﾗﾌﾟﾘｵﾉｽﾋﾟｵ属 (A型) 483 (94.3) ホトトギスガイ 10 (2.0) シズクガイ 7 (1.4) グリセラ属 4 (0.8) ﾋﾒｶﾉｺｱｻﾘ 2 (0.4)	ﾊﾟﾗﾌﾟﾘｵﾉｽﾋﾟｵ属 (A型) 89 (57.2) シズクガイ 42 (26.8) ホトトギスガイ 5 (3.3) ﾋﾒｶﾉｺｱｻﾘ 5 (3.0) ケシトリガイ 5 (2.9)

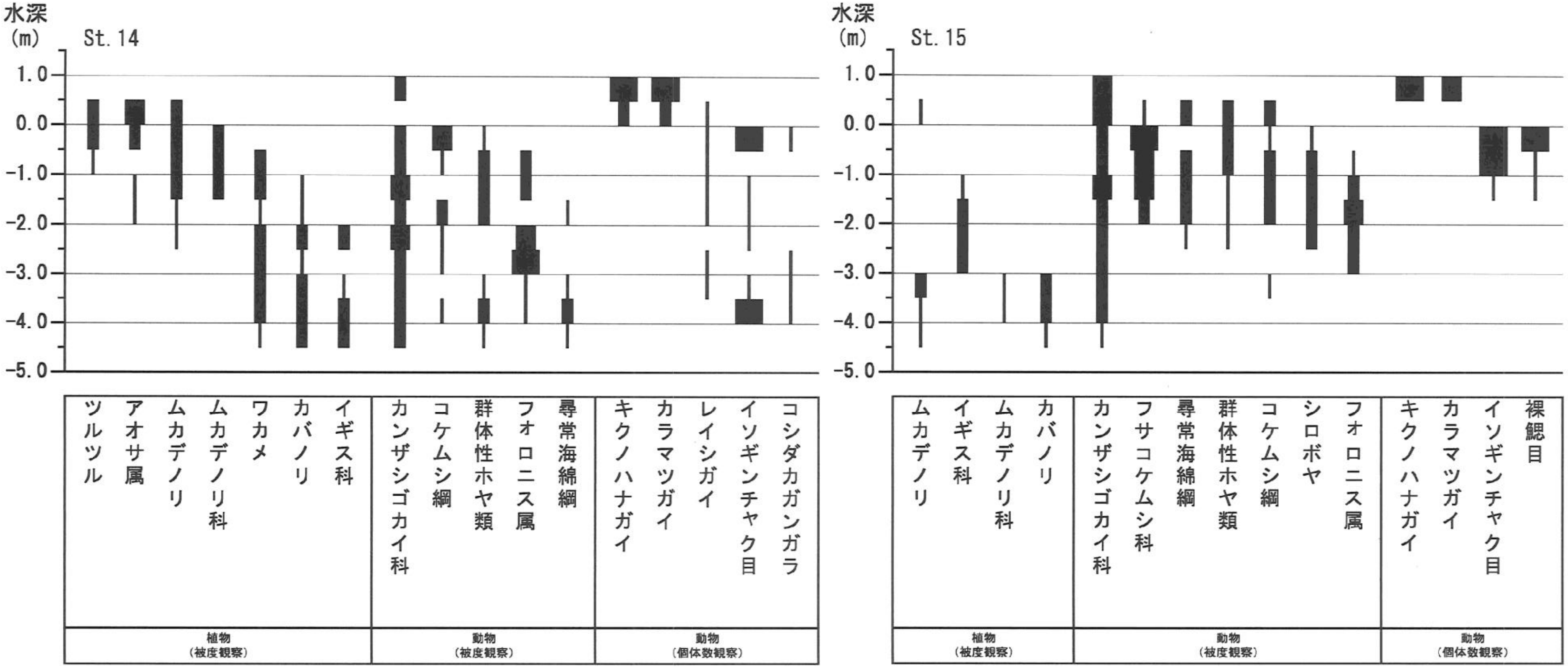
注　：1.種類数の平均は総種類数を示す。
　　　2.主要種は各調査地点個体数の構成比で上位5種を示す。
　　　3.個体数構成比は小数点2位を四捨五入しているため、合計が100.0にならない場合がある。
単位：1.個体数の単位は個体/0.1㎡、湿重量の単位はg/0.1㎡。
　　　2.湿重量の+は0.01g未満を示す。

表１－10（1）　付着生物観察結果(ベルトトランセクト法)（令和6年5月）

			調査月日	5月15日	
		門	種名　＼　調査点	14	15
植　物	被度観察	緑藻植物門	ｱｵﾉﾘ属	r	r
			ｱｵｻ属	7	1
			ｼｵｸﾞｻ属	r	1
			ﾐﾙ	r	r
		褐藻植物門	ﾌｸﾛﾉﾘ	r	1
			ﾜｶﾒ	14	
			ｼﾀﾞﾓｸ		1
			ﾀﾏﾊﾊｷﾓｸ	r	
		紅藻植物門	ﾏｸｻ		1
			ﾃﾝｸﾞｻ科	1	
			ｽｽｶｹﾍﾞﾆ	r	
			ﾑｶﾃﾞﾉﾘ	10	5
			ﾂﾙﾂﾙ	5	
			ﾑｶﾃﾞﾉﾘ科	6	2
			ｵｷﾂﾉﾘ		r
			ｶﾊﾞﾉﾘ	11	5
			ｲｷﾞｽ属		r
			ｲｷﾞｽ科	7	7
			ｲﾄｸﾞｻ属		r
		藍藻植物門	藍藻綱		1
	植 物 種 類 数			14	15
動　物	被度観察	海綿動物	尋常海綿綱	5	9
		刺胞動物	ﾋﾄﾞﾛ虫綱		r
		触手動物	ﾌｫﾛﾆｽ属	13	10
		苔虫動物	ﾌｻｺｹﾑｼ科	r	13
			ｱﾐｺｹﾑｼ科	r	r
			ｺｹﾑｼ綱	9	10
		軟体動物	ｵｵﾍﾋﾞｶﾞｲ	r	r
			ｲﾀﾎﾞｶﾞｷ科	r	
		環形動物	ｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ科	22	24
		節足動物	ｲﾜﾌｼﾞﾂﾎﾞ	3	3
			ｸﾛﾌｼﾞﾂﾎﾞ		r
			ｻﾝｶｸﾌｼﾞﾂﾎﾞ		r
			ﾖｰﾛｯﾊﾟﾌｼﾞﾂﾎﾞ		1
			ﾖｺｴﾋﾞ類の泥巣	r	r
		原索動物	ｼﾛﾎﾞﾔ	1	9
			群体性ﾎﾔ類	11	9
			単体性ﾎﾔ類	r	r
	個体数観察	刺胞動物	ﾀﾃｼﾞﾏｲｿｷﾞﾝﾁｬｸ		3
			ｲｿｷﾞﾝﾁｬｸ目	86	176
		軟体動物	ﾖﾒｶﾞｶｻ	3	
			ﾍﾞｯｺｳｶﾞｻ		1
			ｳﾉｱｼ	1	
			ｺｼﾀﾞｶｶﾞﾝｶﾞﾗ	11	
			ﾀﾏｷﾋﾞ	1	1
			ﾚｲｼｶﾞｲ	13	1
			ｲﾎﾞﾆｼ	4	5
			ｷｸﾉﾊﾅｶﾞｲ	104	56
			ｶﾗﾏﾂｶﾞｲ	71	11
			裸鰓目		76
			ﾅﾐﾏｶﾞｼﾜ	1	
	動 物 種 類 数			23	25

注：数値は、各調査点で水深＋1m～海底までに連続した50×50cmの方形枠（11枠）を設置し、
各枠ごとに観察した被度階級（被覆率を階級で表したもの）または個体数の合計を示す。

被度階級
被度：被覆率（%）
5：76～100
4：51～75
3：26～50
2：10～25
1：1～9
r：極僅か



(凡例)

被度階級		被覆率（個体数）
1	:	1～9%（1～5個体）
2	:	10～25%（6～10個体）
3	:	26～50%（11～20個体）
4・5	:	51～100%（21個体以上）

調査期日：令和6年5月15日

注）各種ごとの被度階級の合計が、植物は2以上、動物は5以上、または個体数の合計が10以上の種類およびその他特徴的な出現を示す種類について作成した。

図１－２　主な付着生物の鉛直分布　（令和6年5月）

表１－10（2）　付着生物観察結果(坪刈り：植物)（令和6年5月）

調査期日：令和6年5月15日

項目	調査点 / 層	14 上層	14 中層	14 下層	14 合計	15 上層	15 中層	15 下層	15 合計	平均注1)
種類数	緑藻植物門	4	2	2	4		3	1	3	4
	褐藻植物門	1	1	1	3		2	1	2	4
	紅藻植物門		4	8	8		4	3	6	11
	その他					1			1	1
	合計	5	7	11	15	1	9	5	12	20
湿重量(g)	緑藻植物門	0.2	0.1	0.8	1.1		0.3	+	0.3	0.2
	褐藻植物門	+	+	377.1	377.1		1.5	0.3	1.8	63.2
	紅藻植物門		654.3	33.8	688.1		58.6	1.1	59.7	124.6
	その他					+			+	+
	合計	0.2	654.4	411.7	1066.3	+	60.4	1.4	61.8	188.0
湿重量構成比(%)	緑藻植物門	100.0	<0.1	0.2	0.1		0.5	<0.1	0.5	0.1
	褐藻植物門	<0.1	<0.1	91.6	35.4		2.5	21.4	2.9	33.6
	紅藻植物門		100.0	8.2	64.5		97.0	78.6	96.6	66.3
	その他					100.0			<0.1	<0.1
主要種注2) 湿重量g (%)		ミル 0.2 (100.0)	ツルツル 624.1 (95.4) ムカデノリ 30.1 (4.6) アオサ属 0.1 (<0.1) テングサ科 0.1 (<0.1)	ワカメ 377.1 (91.6) ムカデノリ 28.2 (6.8) ツルツル 2.9 (0.7) カバノリ 2.0 (0.5) アオサ属 0.8 (0.2)	ツルツル 627.0 (58.8) ワカメ 377.1 (35.4) ムカデノリ 58.3 (5.5) カバノリ 2.0 (0.2) アオサ属 0.9 (0.1)		ムカデノリ 56.4 (93.4) マクサ 1.6 (2.6) フクロノリ 1.5 (2.5) ツルツル 0.6 (1.0) シオグサ属 0.2 (0.3)	ムカデノリ 1.1 (78.6) フクロノリ 0.3 (21.4)	ムカデノリ 57.5 (93.0) フクロノリ 1.8 (2.9) マクサ 1.6 (2.6) ツルツル 0.6 (1.0) シオグサ属 0.2 (0.3)	ツルツル 104.6 (55.6) ワカメ 62.9 (33.4) ムカデノリ 19.3 (10.3) カバノリ 0.3 (0.2) フクロノリ 0.3 (0.2)

※各採集層：上層平均水面、中層大潮最低低潮面、下層大潮最低低潮面１ｍ

注　：1.種類数の平均は総種類数を示す。
　　　2.主要種は各調査点の各層で上位5種を示す。但し、湿重量0.1g未満の種類は除く。
　　　3.湿重量構成比は小数点2位を四捨五入しているため、合計が100.0にならない場合がある。

単位：1.湿重量は0.09m^2当たりで示す。湿重量欄の ＋ は0.1g未満を示す。
　　　2.各調査点の合計欄は0.27m^2当たりで示す。

表１－10（3）　付着生物観察結果(坪刈り：動物)（令和6年5月）

調査期日：令和6年5月15日

項目	調査点／層	14 上層	14 中層	14 下層	14 合計	15 上層	15 中層	15 下層	15 合計	平均[注1)]
種類数	軟体動物門	10	7	17	24	5	8	10	16	28
	環形動物門	10	7	18	21	1	11	16	19	25
	節足動物門	2	7	12	16	7	10	13	20	23
	そ　の　他	3	4	16	17		13	16	20	22
	合　　計	25	25	63	78	13	42	55	75	98
個体数	軟体動物門	52	18	194	264	302	200	319	821	181
	環形動物門	867	18	780	1,665	3	4,682	1,625	6,310	1,329
	節足動物門	7	95	651	753	8,866	1,677	2,757	13,300	2,342
	そ　の　他	4	4	262	270		34	267	301	95
	合　　計	930	135	1,887	2,952	9,171	6,593	4,968	20,732	3,947
個体数構成比 (%)	軟体動物門	5.6	13.3	10.3	8.9	3.3	3.0	6.4	4.0	4.6
	環形動物門	93.2	13.3	41.3	56.4	<0.1	71.0	32.7	30.4	33.7
	節足動物門	0.8	70.4	34.5	25.5	96.7	25.4	55.5	64.2	59.3
	そ　の　他	0.4	3.0	13.9	9.1		0.5	5.4	1.5	2.4
主　要　種[注2)] 個体数 (%)		ﾅﾃﾞｼｺｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ 736 (79.1) ﾃﾞﾝｶﾞｸｺﾞｶｲ 42 (4.5) ｴｿﾞｶｻﾈｶﾝｻﾞｼ 34 (3.7) ｹﾊﾀﾞﾋｻﾞﾗｶﾞｲ属 17 (1.8) ｸﾏﾄﾞﾘｺﾞｶｲ 17 (1.8)	ﾏﾙｴﾗﾜﾚｶﾗ 79 (58.5) ﾑﾗｻｷｲｶﾞｲ 5 (3.7) シリス亜科 5 (3.7) ｲｿﾂﾙﾋｹﾞｺﾞｶｲ 5 (3.7) ﾋｹﾞﾅｶﾞﾖｺｴﾋﾞ属 5 (3.7)	ﾏﾙｴﾗﾜﾚｶﾗ 528 (28.0) ﾅﾃﾞｼｺｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ 344 (18.2) フォロニス属 232 (12.3) ｴｿﾞｶｻﾈｶﾝｻﾞｼ 98 (5.2) シリス亜科 93 (4.9)	ﾅﾃﾞｼｺｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ 1,080 (36.6) ﾏﾙｴﾗﾜﾚｶﾗ 607 (20.6) フォロニス属 232 (7.9) ｴｿﾞｶｻﾈｶﾝｻﾞｼ 133 (4.5) シリス亜科 107 (3.6)	イワフジツボ 8,816 (96.1) ｺﾋﾞﾄｳﾗｳｽﾞｶﾞｲ 288 (3.1) ｼﾘｹﾝｳﾐｾﾐ属 37 (0.4) ｺﾓﾚﾋﾞｺｶﾞﾓｶﾞｲ 9 (0.1) ﾁﾋﾞﾖｺｴﾋﾞ科 4 (<0.1) ｳﾐﾐｽﾞﾑｼ科 4 (<0.1)	ﾄﾞﾃﾞｶｹﾘｱ属 4,412 (66.9) ﾏﾙｴﾗﾜﾚｶﾗ 816 (12.4) ｳﾐﾐｽﾞﾑｼ科 752 (11.4) ｴｿﾞｶｻﾈｶﾝｻﾞｼ 96 (1.5) ｷﾇﾏﾄｲｶﾞｲ 92 (1.4)	ｳﾐﾐｽﾞﾑｼ科 2,016 (40.6) ｶｻﾈｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ 768 (15.5) ﾏﾙｴﾗﾜﾚｶﾗ 484 (9.7) ポリドラ属 244 (4.9) ｴｿﾞｶｻﾈｶﾝｻﾞｼ 224 (4.5)	イワフジツボ 8,816 (42.5) ﾄﾞﾃﾞｶｹﾘｱ属 4,460 (21.5) ｳﾐﾐｽﾞﾑｼ科 2,772 (13.4) ﾏﾙｴﾗﾜﾚｶﾗ 1,301 (6.3) ｶｻﾈｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ 768 (3.7)	イワフジツボ 1,469 (37.2) ﾄﾞﾃﾞｶｹﾘｱ属 743 (18.8) ｳﾐﾐｽﾞﾑｼ科 477 (12.1) ﾏﾙｴﾗﾜﾚｶﾗ 318 (8.1) ﾅﾃﾞｼｺｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ 184 (4.7)

※各採集層：上層--平均水面、中層--大潮最低低潮面、下層--大潮最低低潮面－１ｍ

注　：1.種類数の平均は総種類数を示す。
　　　2.主要種は各調査点の各層で上位5種を示す。
　　　3.個体数構成比は小数点2位を四捨五入しているため、合計が100.0にならない場合がある。
単位：1.個体数は0.09㎡当たりで示す。
　　　2.各調査点の合計欄は0.27㎡当たりで示す。

表１－10（4）　付着生物観察結果(坪刈り：動物(湿重量))（令和6年5月）

調査期日：令和6年5月15日

項目	調査点／層	14 上層	14 中層	14 下層	14 合計	15 上層	15 中層	15 下層	15 合計	平均[注1)]
湿重量 (g)	軟体動物門	6.8	10.0	21.1	37.9	8.7	8.1	8.2	25.0	10.5
	環形動物門	8.8	0.1	10.7	19.6	+	22.4	26.0	48.4	11.3
	節足動物門	+	0.2	1.1	1.3	25.7	6.9	3.8	36.4	6.3
	そ　の　他	+	1.1	16.0	17.1		48.8	167.5	216.3	38.9
	合　　計	15.6	11.4	48.9	75.9	34.4	86.2	205.5	326.1	67.0
湿重量構成比 (%)	軟体動物門	43.6	87.7	43.1	49.9	25.3	9.4	4.0	7.7	15.6
	環形動物門	56.4	0.9	21.9	25.8	<0.1	26.0	12.7	14.8	16.9
	節足動物門	<0.1	1.8	2.2	1.7	74.7	8.0	1.8	11.2	9.4
	そ　の　他	<0.1	9.6	32.7	22.5		56.6	81.5	66.3	58.1
主　要　種[注2)] 湿重量g (%)		ﾅﾃﾞｼｺｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ 7.1 (45.5) イボニシ 3.3 (21.2) ｷｸﾉﾊﾅｶﾞｲ 1.4 (9.0) ｹﾊﾀﾞﾋｻﾞﾗｶﾞｲ属 0.9 (5.8) ｴｿﾞｶｻﾈｶﾝｻﾞｼ 0.6 (3.8)	ｺｼﾀﾞｶｶﾞﾝｶﾞﾗ 6.1 (53.5) オオヘビガイ 3.1 (27.2) ﾓﾝｸﾞﾁｺｹﾑｼ科 0.8 (7.0) ｹﾊﾀﾞﾋｻﾞﾗｶﾞｲ属 0.7 (6.1) ﾌｻｺｹﾑｼ科 0.3 (2.6)	オオヘビガイ 11.8 (24.1) イタボヤ科 5.5 (11.2) ﾅﾃﾞｼｺｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ 4.3 (8.8) シロボヤ 3.8 (7.8) ｺｼﾀﾞｶｶﾞﾝｶﾞﾗ 3.0 (6.1)	オオヘビガイ 14.9 (19.6) ﾅﾃﾞｼｺｶﾝｻﾞｼｺﾞｶｲ 11.4 (15.0) ｺｼﾀﾞｶｶﾞﾝｶﾞﾗ 9.1 (12.0) イタボヤ科 5.5 (7.2) シロボヤ 3.8 (5.0)	イワフジツボ 25.6 (74.4) イボニシ 7.8 (22.7) ｺﾋﾞﾄｳﾗｳｽﾞｶﾞｲ 0.5 (1.5) 裸鰓目 0.2 (0.6) ｺﾓﾚﾋﾞｺｶﾞﾓｶﾞｲ 0.1 (0.3) カラマツガイ 0.1 (0.3) ｼﾘｹﾝｳﾐｾﾐ属 0.1 (0.3)	ﾌｻｺｹﾑｼ科 32.8 (38.1) ﾄﾞﾃﾞｶｹﾘｱ属 14.8 (17.2) マボヤ科 5.1 (5.9) ｽﾍﾞｽﾍﾞｵｳｷﾞｶﾞﾆ 4.2 (4.9) レイシガイ 3.8 (4.4)	ﾌｻｺｹﾑｼ科 66.9 (32.6) シロボヤ 31.1 (15.1) マボヤ科 26.0 (12.7) ウスボヤ科 15.2 (7.4) ｴｿﾞｶｻﾈｶﾝｻﾞｼ 12.3 (6.0)	ﾌｻｺｹﾑｼ科 99.7 (30.6) マボヤ科 31.1 (9.5) シロボヤ 31.1 (9.5) イワフジツボ 25.6 (7.9) ウスボヤ科 15.9 (4.9)	ﾌｻｺｹﾑｼ科 16.7 (24.9) シロボヤ 5.8 (8.7) マボヤ科 5.5 (8.2) イワフジツボ 4.3 (6.4) ｴｿﾞｶｻﾈｶﾝｻﾞｼ 3.1 (4.6)

※各採集層：上層--平均水面、中層--大潮最低低潮面、下層--大潮最低低潮面－１ｍ

注　：1.湿重量欄の平均は平均湿重量を示す。
　　　2.主要種は各調査点の各層で上位5種を示す。但し、湿重量0.1g未満の種類は除く。
　　　3.湿重量構成比は小数点2位を四捨五入しているため、合計が100.0にならない場合がある。
単位：1.湿重量は0.09㎡当たりで示す。湿重量欄の+は0.1g未満を示す。
　　　2.各調査点の合計欄は0.27㎡当たりで示す。

表１－11（1）　漁業生物調査結果(刺網)（令和6年5月）

調査年月日：令和6年5月14～15日

項目 ＼ 調査点		16	17	平　均
種類数	魚　類	2	5	6
	甲殻類	1		1
	頭足類			
	その他			
	合　計	3	5	7
個体数	魚　類	35	9	22
	甲殻類	1		1
	頭足類			
	その他			
	合　計	36	9	23
湿重量 (g)	魚　類	3,745.8	28,392.2	16,069.0
	甲殻類	88.4		44.2
	頭足類			
	その他			
	合　計	3,834.2	28,392.2	16,113.2

注：1.個体数、湿重量は１網当たりで示す。
　　2.種類数の平均欄は総種類数を示す。

表１－11（2）　漁業生物調査結果(刺網)（令和6年5月）

調査年月日：令和6年5月14～15日

項目 ＼ 調査点			16	17	平　均
主要種	個体数（組成比%）	魚類	カサゴ 33 (91.7) アカエイ 2 (5.6)	アカエイ 3 (33.3) ナルトビエイ 3 (33.3) スズキ 1 (11.1) クロダイ 1 (11.1) シログチ 1 (11.1)	カサゴ 17 (73.3) アカエイ 3 (11.1) ナルトビエイ 2 (6.7) スズキ 1 (2.2) クロダイ 1 (2.2) シログチ 1 (2.2)
		甲殻類	イシガニ 1 (2.8)		イシガニ 1 (2.2)
	湿重量（組成比%）	魚類	カサゴ 3,079.3 (80.3) アカエイ 666.5 (17.4)	ナルトビエイ 18,541.5 (65.3) アカエイ 7,465.6 (26.3) クロダイ 1,341.9 (4.7) スズキ 699.3 (2.5) シログチ 343.9 (1.2)	ナルトビエイ 9,270.8 (57.5) アカエイ 4,066.1 (25.2) カサゴ 1,539.7 (9.6) クロダイ 671.0 (4.2) スズキ 349.7 (2.2)
		甲殻類	イシガニ 88.4 (2.3)		イシガニ 44.2 (0.3)

注：1.個体数、湿重量は１網当たりで示す。
　　2.主要種は各調査点の各分類群で上位5種のものを示す。
　　3.個体数の平均値は小数点以下を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

陸 域 調 査 結 果

表１－12　監視結果総括

（泉大津基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点				A	B	C
交通量 (8:00～ 18：00)	調　査　日			5月24日	5月24日	5月24日
	総交通量	最大時間交通量	(台)	3,042	1,002	420
		最小時間交通量		2,064	726	216
		総交通量		24,500	8,180	2,940
	廃棄物車数	最大時間交通量	(台)	1	1	2
		最小時間交通量		0	0	0
		総交通量		2	2	6
	廃棄物車混入率		(%)	0.0	0.0	0.2
騒音・振動 (8:00～ 18：00)	調　査　日			5月24日	5月24日	－
	騒音 (L_{Aeq})	一時間値	(dB)	69.7 ～ 72.1	68.5 ～ 71.8	－
		時間平均値		71	71	－
	騒音 (L_{A50})	一時間値		65 ～ 70	62 ～ 66	－
		時間平均値		67	65	－
	振動 (L_{10})	一時間値		42 ～ 45	36 ～ 41	－
		時間平均値		44	38	－
大気質	調　査　日			5月24日～30日	5月24日～30日	－
	二酸化硫黄	日平均値	(ppm)	0.002～0.004	0.000～0.005	－
		期間平均値		0.003	0.002	－
		日平均値が0.04ppmを超えた日数	(日)	0	0	－
		１時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	－
	二酸化窒素	日平均値	(ppm)	0.007～0.025	0.006～0.022	－
		期間平均値		0.016	0.014	－
		日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm以下の日数	(日)	0	0	－
		日平均値が0.06ppmを超えた日数		0	0	－
	浮遊粒子状物質	日平均値	(mg/m^3)	0.004～0.026	0.009～0.017	－
		期間平均値		0.012	0.014	－
		日平均値が0.1mg/m^3を超えた日数	(日)	0	0	－
		１時間値が0.2mg/m^3を超えた時間数	(時間)	0	0	－
	風速	日平均値	(m/s)	1.2～1.8	0.9～1.7	－
		期間平均値		1.6	1.2	－
	風向	最多風向	16方位	E	NNW	－

表１－13　交通量･騒音･振動調査結果

（泉大津基地周辺　令和6年5月結果）

測定点	測定年月日	測定時刻	交通条件								騒音レベル (dB)				振動レベル (dB)			主な騒音源
			総交通量　注4)				廃棄物車数 (台)		廃棄物車 混入率 (%)									
			大型車 (台)	大型車以外 (台)	合計 (台)	大型車混入率 (%)	全車両	大型車以外	廃棄物車/全車両	注5)	L_{A5}	L_{A50}	L_{A95}	L_{Aeq}	L_{10}	L_{50}	L_{90}	
A 注6)	令和6年5月24日	8:00	606	2,118	2,724	22.2	0	0	0.0	0.0	76	67	58	70.9	42	36	32	自動車
		9:00	1,002	1,338	2,340	42.8	0	0	0.0	0.0	77	66	56	70.9	44	39	35	自動車
		10:00	1,345	1,302	2,647	50.8	1	0	0.0	0.1	76	65	53	70.2	45	40	34	自動車
		11:00	1,116	1,260	2,376	47.0	0	0	0.0	0.0	77	68	55	71.3	45	40	34	自動車
		12:00	984	1,122	2,106	46.7	0	0	0.0	0.0	76	65	52	69.7	45	37	32	自動車
		13:00	864	1,200	2,064	41.9	0	0	0.0	0.0	77	65	56	70.1	43	37	32	自動車
		14:00	1,123	1,458	2,581	43.5	1	0	0.0	0.1	77	67	56	70.8	45	39	34	自動車
		15:00	966	1,422	2,388	40.5	0	0	0.0	0.0	77	67	56	70.7	44	38	33	自動車
		16:00	696	1,536	2,232	31.2	0	0	0.0	0.0	77	68	55	70.9	43	37	33	自動車
		17:00	510	2,532	3,042	16.8	0	0	0.0	0.0	77	70	54	72.1	43	35	30	自動車
	合計		9,212	15,288	24,500	－	2	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平均		921	1,529	2,450	37.6	0.2	0	0.0	0.0	77	67	55	71	44	38	33	－
B 注6)	令和6年5月24日	8:00	312	690	1,002	31.1	0	0	0.0	0.0	77	66	57	70.4	37	31	27	自動車
		9:00	439	324	763	57.5	1	0	0.1	0.2	78	66	55	71.0	39	32	28	自動車
		10:00	540	372	912	59.2	0	0	0.0	0.0	78	66	59	71.8	41	34	29	自動車
		11:00	450	276	726	62.0	0	0	0.0	0.0	77	66	54	70.8	38	33	29	自動車
		12:00	462	294	756	61.1	0	0	0.0	0.0	78	64	53	71.2	39	32	27	自動車
		13:00	378	420	798	47.4	0	0	0.0	0.0	77	64	53	70.2	38	32	26	自動車
		14:00	439	402	841	52.2	1	0	0.1	0.2	77	66	56	70.8	38	32	28	自動車
		15:00	420	390	810	51.9	0	0	0.0	0.0	78	64	56	70.9	39	32	27	自動車
		16:00	312	462	774	40.3	0	0	0.0	0.0	76	63	58	69.3	38	30	<25	自動車
		17:00	222	576	798	27.8	0	0	0.0	0.0	76	62	53	68.5	36	27	<25	自動車
	合計		3,974	4,206	8,180	－	2	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平均		397	421	818	48.6	0.2	0	0.0	0.1	77	65	55	71	38	32	27	－
C 注7)	令和6年5月24日	8:00	78	138	216	36.1	0	0	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－
		9:00	152	180	332	45.8	2	0	0.6	1.3	－	－	－	－	－	－	－	－
		10:00	182	150	332	54.8	2	0	0.6	1.1	－	－	－	－	－	－	－	－
		11:00	144	144	288	50.0	0	0	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－
		12:00	146	186	332	44.0	2	0	0.6	1.4	－	－	－	－	－	－	－	－
		13:00	156	84	240	65.0	0	0	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－
		14:00	156	132	288	54.2	0	0	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－
		15:00	144	120	264	54.5	0	0	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－
		16:00	126	102	228	55.3	0	0	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－
		17:00	66	354	420	15.7	0	0	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－
	合計		1,350	1,590	2,940	－	6	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平均		135	159	294	45.9	0.6	0	0.2	0.4	－	－	－	－	－	－	－	－

注:1)　騒音・振動は毎正時10分間計測値を示す。
:2)　表中の振動レベルの「＜25」は、振動計の測定下限値25dB未満であることを示す。
:3)　騒音レベルの L_{A5}、L_{A50}、L_{A95} 及び振動レベルの平均は算術平均値、騒音レベルの L_{Aeq} の平均はエネルギー平均値である。なお、振動レベルの「＜25」については、25dBとして計算した。
:4)　総交通量は1時間値に補正したもの（一般車：10分間値×6　＋　廃棄物車：1時間値）を示し、廃棄物車数は1時間の全交通量を示す。
:5)　総交通量（大型車）に占める廃棄物車（大型車）の混入率を示す。
:6)　測定点Ａ、Ｂの廃棄物車数については、堺基地への搬入車両を含む。
:7)　令和３年３月末で廃棄物及び浚渫土砂の受入を終了していることから、測定点Ｃにおける廃棄物車数は陸上残土運搬車数のみを指す。

大気質調査結果

表１－14　二酸化硫黄測定結果　（令和6年5月24日～5月30日）

（泉大津基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		A		B	
項　　目		日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)	日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	5月24日　（金）	0.004	0.007	0.005	0.008
	5月25日　（土）	0.003	0.005	0.003	0.004
	5月26日　（日）	0.003	0.005	0.002	0.004
	5月27日　（月）	0.003	0.005	0.002	0.004
	5月28日　（火）	0.002	0.002	0.000	0.001
	5月29日　（水）	0.003	0.004	0.001	0.003
	5月30日　（木）	0.003	0.005	0.002	0.004
有効測定日数	（日）	7		7	
測定時間	(時間)	168		168	
期間平均値	(ppm)	0.003		0.002	
日平均値の最高値	(ppm)	0.004		0.005	
１時間値の最高値	(ppm)	0.007		0.008	
１時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)	0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数	（日）	0		0	

表１－15　二酸化窒素測定結果　（令和6年5月24日～5月30日）

（泉大津基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		A		B	
項　　目		日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)	日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	5月24日　（金）	0.021	0.036	0.017	0.041
	5月25日　（土）	0.010	0.026	0.009	0.015
	5月26日　（日）	0.007	0.013	0.006	0.013
	5月27日　（月）	0.025	0.038	0.022	0.038
	5月28日　（火）	0.019	0.032	0.013	0.031
	5月29日　（水）	0.016	0.026	0.013	0.028
	5月30日　（木）	0.017	0.025	0.014	0.046
有効測定日数	（日）	7		7	
測定時間	(時間)	168		168	
期間平均値	(ppm)	0.016		0.014	
日平均値の最高値	(ppm)	0.025		0.022	
１時間値の最高値	(ppm)	0.038		0.046	
１時間値が0.2ppmを超えた時間数	(時間)	0		0	
１時間値が0.1ppm以上、0.2ppm以下の時間数	(時間)	0		0	
日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm以下の日数	（日）	0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数	（日）	0		0	

表１－16　一酸化窒素測定結果　（令和6年5月24日～5月30日）

（泉大津基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		A		B	
項　目		日平均値 (ppm)	１時間値の最高値(ppm)	日平均値 (ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	5月24日（金）	0.014	0.050	0.008	0.040
	5月25日（土）	0.007	0.029	0.003	0.008
	5月26日（日）	0.004	0.012	0.002	0.006
	5月27日（月）	0.022	0.050	0.009	0.022
	5月28日（火）	0.020	0.062	0.007	0.028
	5月29日（水）	0.013	0.038	0.006	0.014
	5月30日（木）	0.017	0.078	0.008	0.045
有効測定日数	(日)	7		7	
測定時間	(時間)	168		168	
期間平均値	(ppm)	0.014		0.006	
日平均値の最高値	(ppm)	0.022		0.009	
１時間値の最高値	(ppm)	0.078		0.045	

表１－17　窒素酸化物(NO＋NO_2)測定結果　（令和6年5月24日～5月30日）

（泉大津基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		A			B		
項　目		日平均値		１時間値の最高値(ppm)	日平均値		１時間値の最高値(ppm)
		(ppm)	NO_2/NOx(%)		(ppm)	NO_2/NOx(%)	
日別値	5月24日（金）	0.035	59.5	0.085	0.025	68.1	0.077
	5月25日（土）	0.017	59.3	0.055	0.012	73.6	0.023
	5月26日（日）	0.011	64.6	0.022	0.008	74.2	0.019
	5月27日（月）	0.047	53.4	0.088	0.031	70.4	0.060
	5月28日（火）	0.039	48.0	0.089	0.020	65.3	0.059
	5月29日（水）	0.029	54.5	0.064	0.019	69.5	0.037
	5月30日（木）	0.034	49.9	0.103	0.022	64.5	0.091
有効測定日数	(日)	7			7		
測定時間	(時間)	168			168		
期間平均値	(ppm)	0.030			0.020		
日平均値の最高値	(ppm)	0.047			0.031		
１時間値の最高値	(ppm)	0.103			0.091		
NO_2/(NO+NO_2)	(％)	54.1			68.7		

表１－18　浮遊粒子状物質測定結果　（令和6年5月24日～5月30日）

（泉大津基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		A		B	
項　目		日平均値 (mg/m³)	１時間値の最高値(mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	１時間値の最高値(mg/m³)
日別値	5月24日（金）	0.026	0.035	0.016	0.032
	5月25日（土）	0.007	0.016	0.015	0.035
	5月26日（日）	0.010	0.022	0.017	0.035
	5月27日（月）	0.018	0.031	0.015	0.033
	5月28日（火）	0.007	0.033	0.009	0.013
	5月29日（水）	0.004	0.012	0.011	0.027
	5月30日（木）	0.009	0.021	0.012	0.026
有効測定日数	（日）	7		7	
測定時間	(時間)	168		168	
期間平均値	(mg/m³)	0.012		0.014	
日平均値の最高値	(mg/m³)	0.026		0.017	
１時間値の最高値	(mg/m³)	0.035		0.035	
１時間値が0.20mg/m³を超えた時間数	(時間)	0		0	
日平均値が0.10mg/m³を超えた日数	（日）	0		0	

表１－19　風向・風速観測結果　（令和6年5月24日～5月30日）

（泉大津基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		A				B				天候
項　目		風速			最多風向（16方位）	風速			最多風向（16方位）	
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 (16方位)			風速 (m/s)	風向 (16方位)		
日別値	5月24日（金）	1.7	3.9	WSW	W	0.9	1.8	NNE	SW	薄曇
	5月25日（土）	1.4	3.2	ENE	E	1.7	3.8	NNW	N	晴
	5月26日（日）	1.8	4.1	W	E	1.3	3.2	NNW	NNW	曇時々晴
	5月27日（月）	1.2	2.4	ENE	NNW	0.9	2.2	NNW	NNW	雨後曇一時晴
	5月28日（火）	1.7	4.1	ENE	ENE	1.0	2.9	NNE	NNE	大雨
	5月29日（水）	1.4	2.6	WNW	WNW	1.2	2.6	NNW	N	晴一時曇
	5月30日（木）	1.7	3.4	W	ESE	1.1	2.6	NNW	ENE	曇
有効測定日数	（日）	7			7	7			7	
測定時間	(時間)	168			168	168			168	
期間平均風速	(m/s)	1.6			－	1.2			－	
期間最大風速	(m/s)	4.1			－	3.8			－	
期間最多風向	(16方位)	－			E	－			NNW	

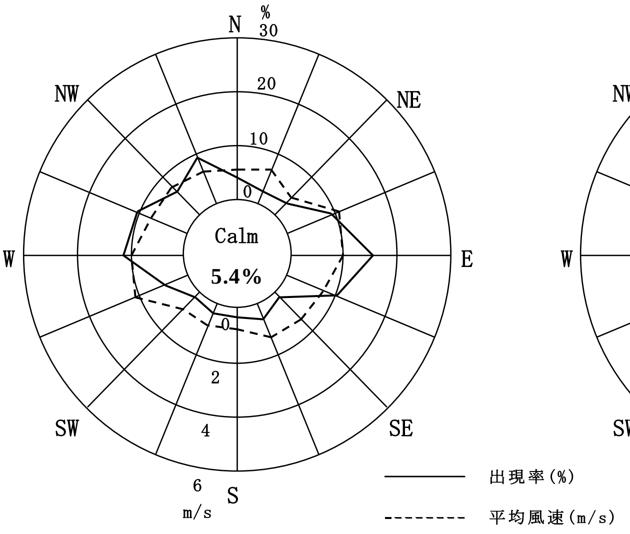
注１）最多風向は、気象庁の気象観測統計指針に基づいて求めた。
　２）表中の天候は、大阪管区気象台の観測結果（昼：6:00～18:00）から引用した。

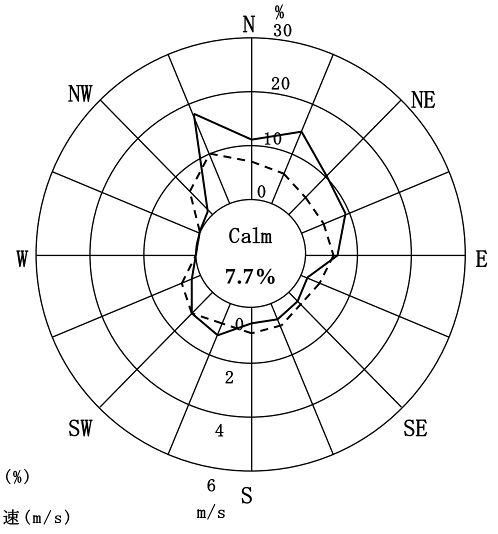
表１－20　風向別出現頻度及び風向別平均風速　（令和6年5月24日～5月30日）

（泉大津基地　令和6年5月調査結果）

測定点		A			B		
項目		出現回数（回）	出現頻度（%）	平均風速（m/s）	出現回数（回）	出現頻度（%）	平均風速（m/s）
風向	N	7	4.2	1.1	19	11.3	1.4
	NNE	4	2.4	1.4	24	14.3	1.2
	NE	5	3.0	0.9	17	10.1	0.9
	ENE	15	8.9	2.1	15	8.9	0.9
	E	26	15.5	2.0	10	6.0	1.1
	ESE	17	10.1	1.5	2	1.2	0.8
	SE	2	1.2	1.4	4	2.4	0.6
	SSE	5	3.0	1.3	5	3.0	0.9
	S	3	1.8	0.8	5	3.0	0.9
	SSW	3	1.8	0.9	10	6.0	0.8
	SW	2	1.2	0.9	9	5.4	1.1
	WSW	8	4.8	2.1	3	1.8	0.8
	W	19	11.3	2.0	－	－	－
	WNW	17	10.1	1.5	－	－	－
	NW	10	6.0	1.5	2	1.2	1.2
	NNW	16	9.5	1.3	30	17.9	2.0
calm		9	5.4	0.0	13	7.7	0.3
total		168	100.0	1.6	168	100.0	1.2

注）calmは静穏（風速0.4m/s未満）を示す。

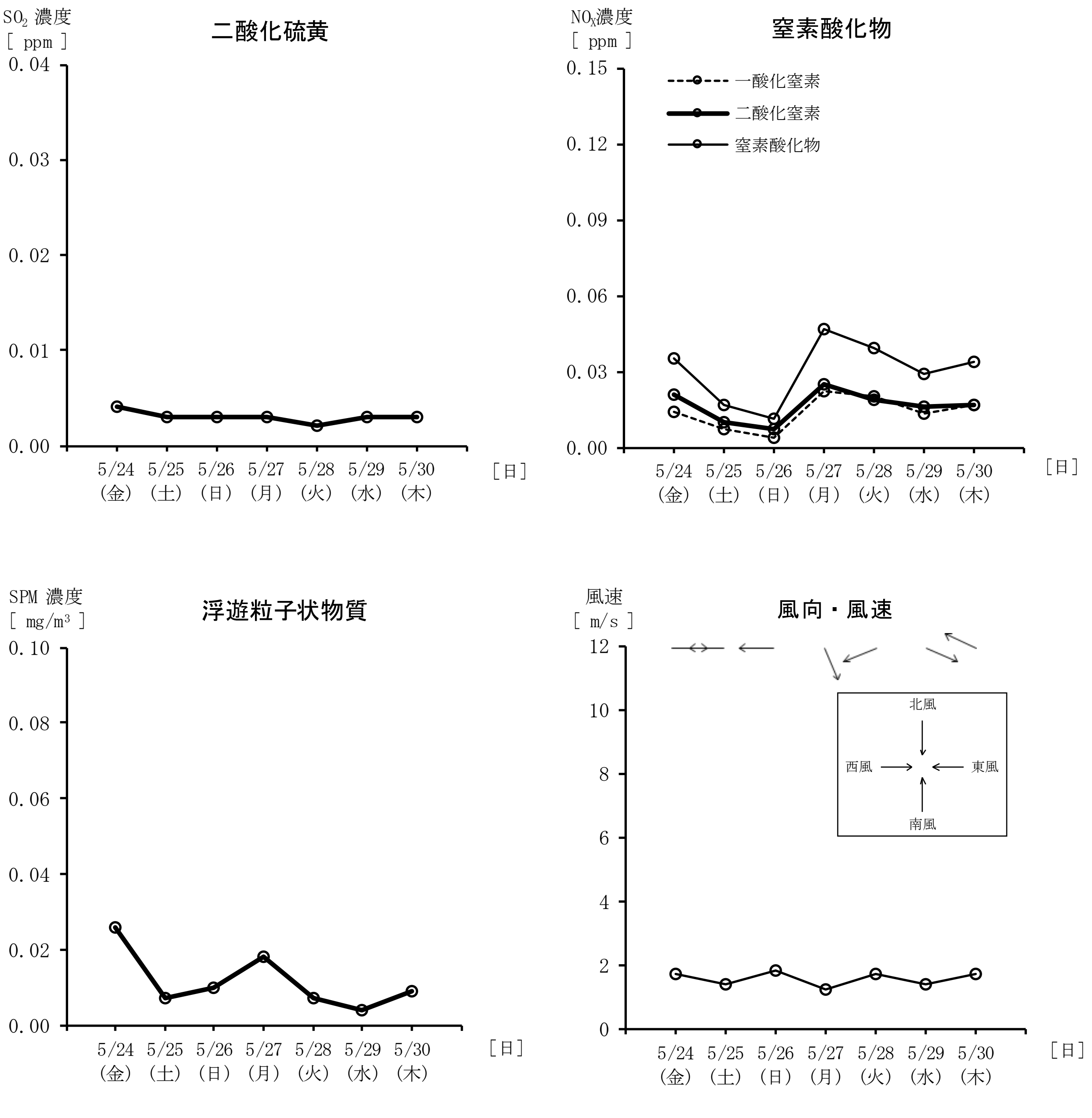




注）calmは静穏（風速0.4m/ｓ未満）を示す。

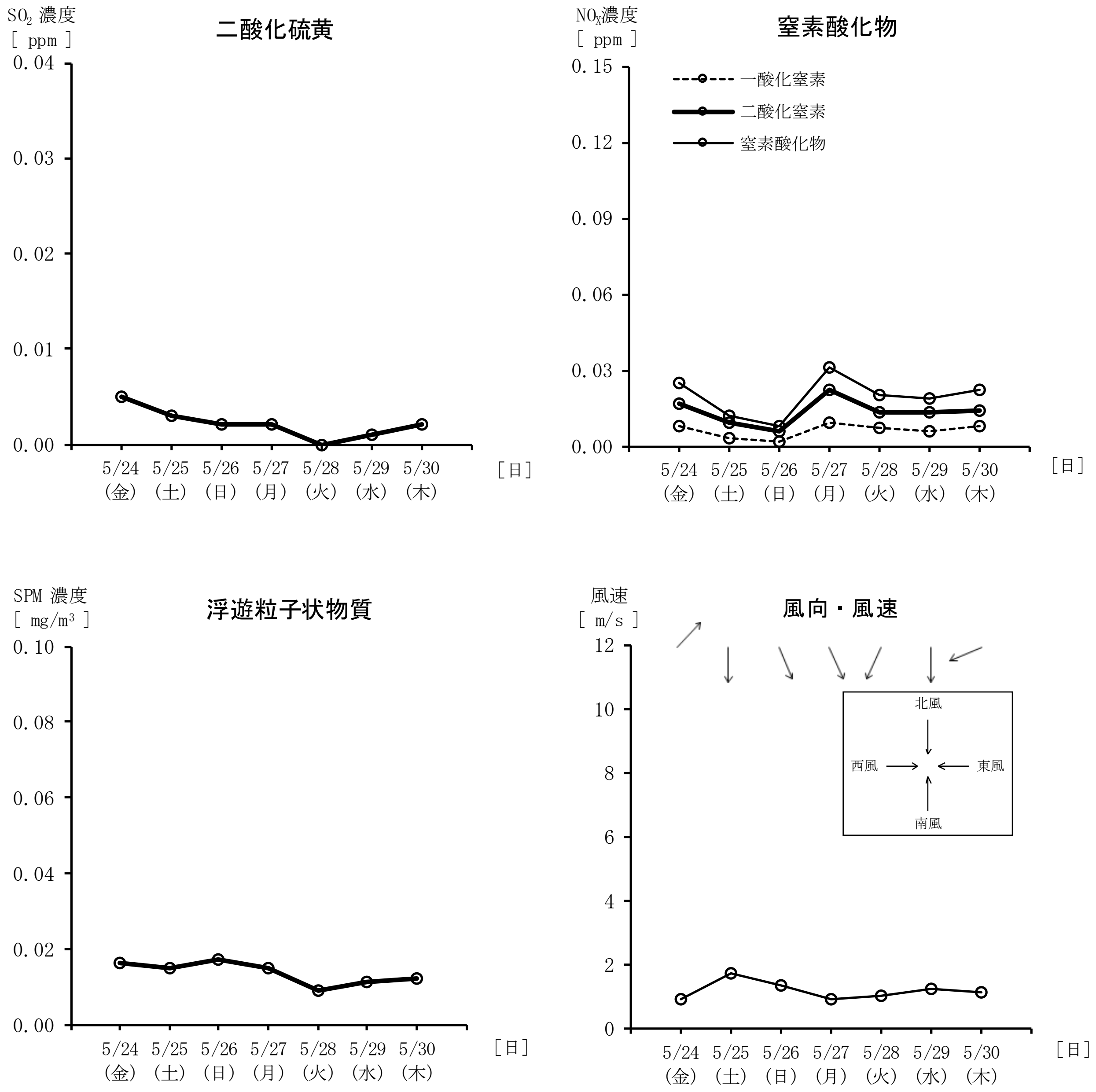
測定点　A　　　　　　測定点　B

図１－３　風配図と風向別平均風速　（令和6年5月24日～5月30日）



測定点 A

図１－４ 大気質・気象日平均値変化図 （令和6年5月24日～5月30日）



測定点　B

図１－５　大気質・気象日平均値変化図　　(令和6年5月24日～5月30日)

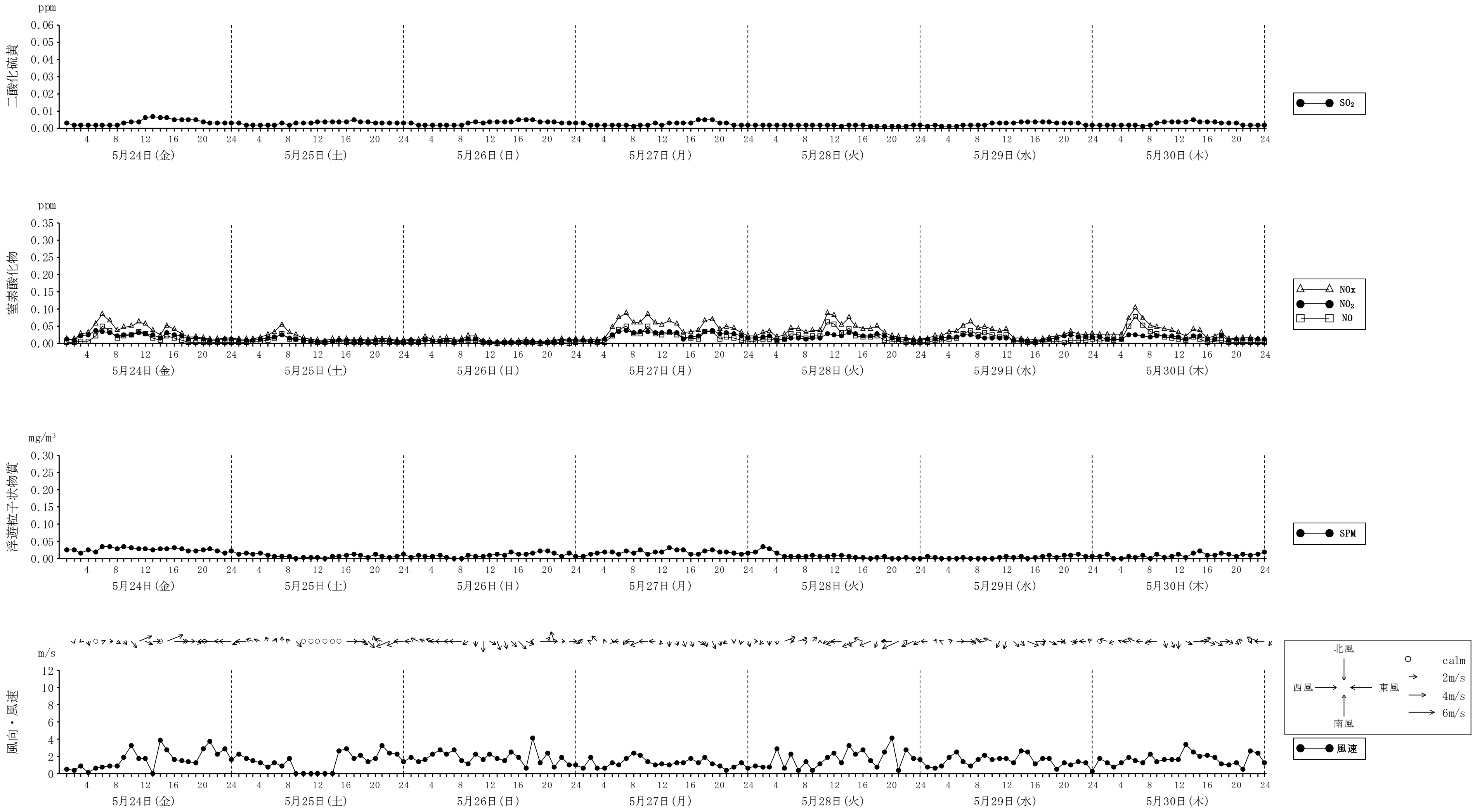


図１－６　大気質・気象時系列変化図　（令和6年5月24日～5月30日）　測定点 Ａ

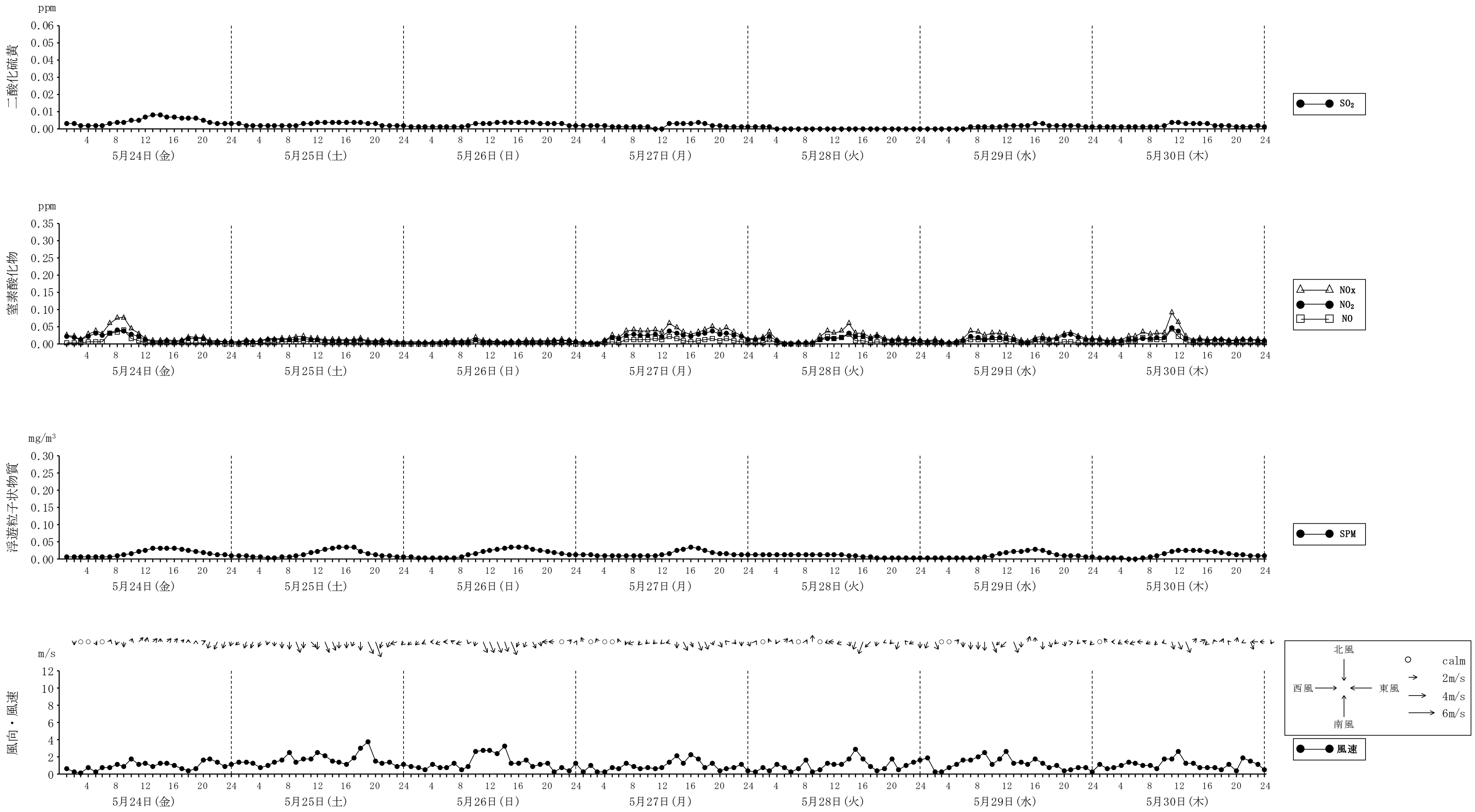


図１－７　大気質・気象時系列変化図　（令和6年5月24日～5月30日）　測定点 B

大　阪　基　地

Ⅱ　大阪基地

1　環境監視結果の概要

1.1 環境監視の実施状況

環境監視計画に基づく令和6年5月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

なお、調査地点位置については図２－１に示す。

環境項目	測定・調査項目	測定点	測定点数	調査内容	実施日時
交通量	総交通量(2車種分類注）)	№１ №２ №４	３地点	10時間 (毎正時10分間)	5月9日　8時～18時
	廃棄物車数(2車種分類注）)			10時間 (連続)	
騒音･振動	騒音、振動	№２ №３	２地点	10時間 (毎正時10分間)	5月9日　8時～18時
大気質	二酸化硫黄、 一酸化窒素、 二酸化窒素、 浮遊粒子状物質、 風向・風速	№２ №３	２地点	１週間 (連続)	5月9日　0時30分～ 5月16日　0時30分

注）2車種分類とは、総交通量、廃棄物車とも大型車と大型車以外の2種とする。

1.2 環境監視の結果

交通量、騒音･振動及び大気質の監視結果については、総括を表２－１に、各測定・調査項目ごとの結果を表２－２～表２－９及び図２－２～図２－６に示す。

(1)　交通量（表２－１、表２－２）

ｱ）大阪池田線沿道の測定点（№１）

時間交通量は 927～1,453台、廃棄物車の時間交通量は 0～6台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 31台／10hrで、総交通量(11,443台／10hr)に占める割合は 0.3%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ｲ）大阪池田線沿道の測定点（№２）

時間交通量は 654～1,447台、廃棄物車の時間交通量は 0～2台で推移し、測定日の

廃棄物車総交通量は 6台／10hrで、総交通量(11,418台／10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ｳ) 大阪基地近傍の測定点（No.４）

時間交通量は 72～233台、廃棄物車の時間交通量は 0～66台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 275台／10hrで、総交通量(1,589台／10hr)に占める割合は 17.3%であった。

(2) 騒音・振動（表２－１、表２－２）

①騒音

ｱ) 大阪池田線沿道の測定点（No.２）

等価騒音レベル(L_{Aeq})は 68.1～70.4dB(平均70dB)であり、時間率騒音レベルの中央値(L_{A50})は 64～68(平均66dB)であった。等価騒音レベルの平均値(8:00～18:00)は環境基準値(70dB)・要請限度(75dB)以下であった。

ｲ) 中島公園近傍の測定点（No.３）

等価騒音レベル(L_{Aeq})は 55.1～59.9dB(平均58dB)であり、時間率騒音レベルの中央値(L_{A50})は 49～54(平均51dB)であった。等価騒音レベルの平均値(8:00～18:00)は環境基準値(65dB)・要請限度(75dB)を下回っていた。

②振動

80％レンジの上端値(L_{10})は、測定点No.２では 43～49dB(平均46dB)であり、測定点No.３では 34～39dB(平均38dB)であった。(L_{10})の平均値(8:00～18:00)は、共に要請限度(65dB)を下回っていた。

(3) 大気質（表２－１、表２－３～表30）

ｱ) 大阪池田線沿道の測定点（No.２）

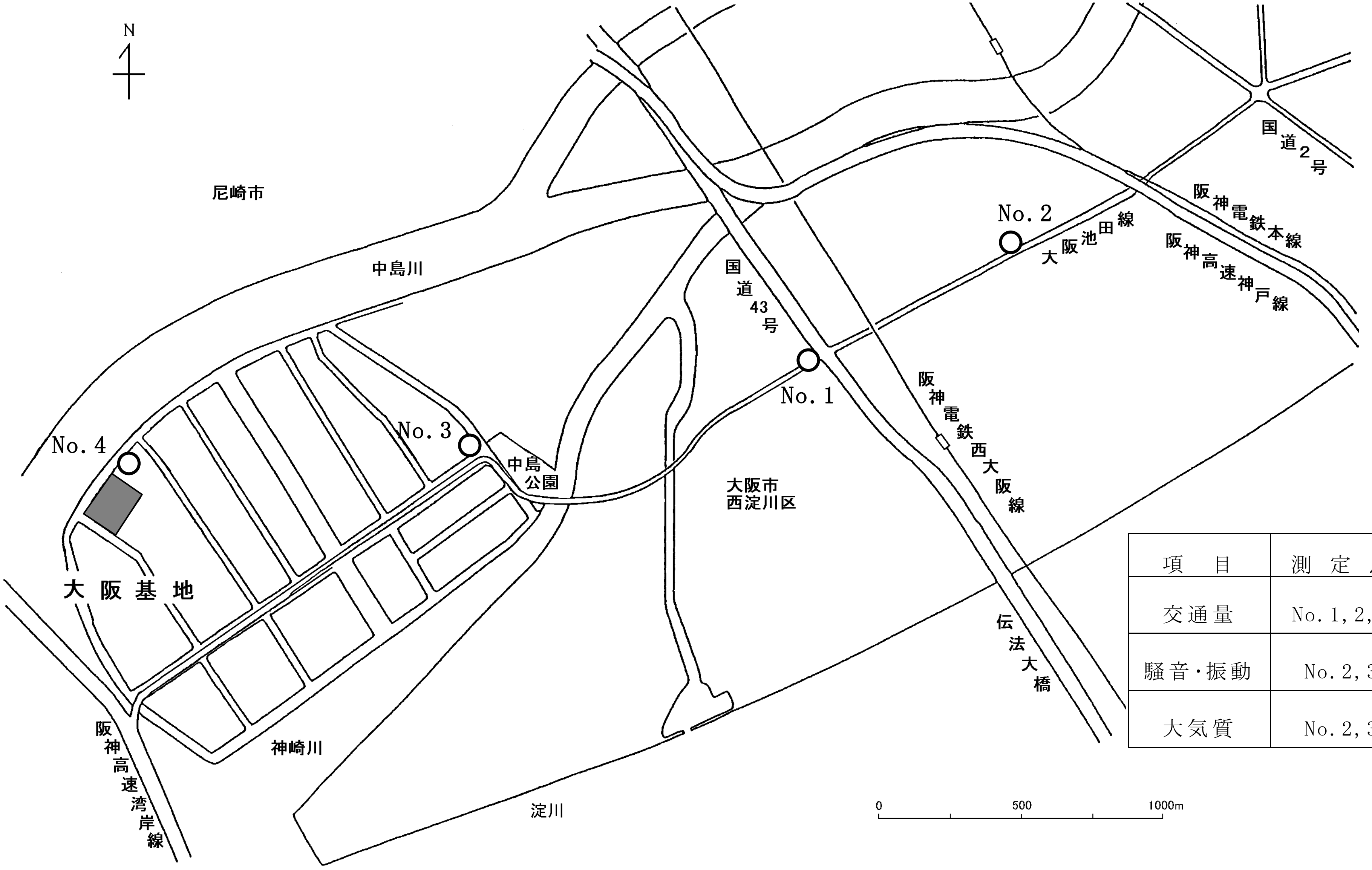
調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 2.0m/secであった。

ｲ）中島公園近傍の測定点（№.３）

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は 2.2m/secであった。



項　目	測 定 点
交通量	No. 1, 2, 4
騒音・振動	No. 2, 3
大気質	No. 2, 3

図２－１　環境監視調査地点位置図（大阪基地）

２　環境監視結果

表２－１　監視結果総括

（大阪基地　令和6年5月調査結果）

測定点				No.1	No.2	No.3	No.4
交通量 (8:00～ 18：00)	調査日			5月9日	5月9日	5月9日	5月9日
	総交通量	最大時間交通量	(台)	1,453	1,447	－	233
		最小時間交通量		927	654	－	72
		総交通量		11,443	11,418	－	1,589
	廃棄物車数	最大時間交通量	(台)	6	2	－	66
		最小時間交通量		0	0	－	0
		総交通量		31	6	－	275
	廃棄物車混入率		(%)	0.3	0.1	－	17.3
騒音・振動 (8:00～ 18：00)	調査日			－	5月9日	5月9日	－
	騒音 (L_{Aeq})	一時間値	(dB)	－	68.1 ～ 70.4	55.1 ～ 59.9	－
		時間平均値		－	70	58	－
	騒音 (L_{A50})	一時間値		－	64 ～ 68	49 ～ 54	－
		時間平均値		－	66	51	－
	振動 (L_{10})	一時間値		－	43 ～ 49	34 ～ 39	－
		時間平均値		－	46	38	－
大気質	調査日			－	5月9日～15日	5月9日～15日	－
	二酸化硫黄	日平均値	(ppm)	－	0.002～0.004	0.003～0.006	－
		期間平均値		－	0.004	0.005	－
		日平均値が0.04ppmを超えた日数	(日)	－	0	0	－
		１時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)	－	0	0	－
	二酸化窒素	日平均値	(ppm)	－	0.003～0.017	0.005～0.019	－
		期間平均値		－	0.011	0.013	－
		日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm以下の日数	(日)	－	0	0	－
		日平均値が0.06ppmを超えた日数		－	0	0	－
	浮遊粒子状物質	日平均値	(mg/m^3)	－	0.005～0.011	0.011～0.021	－
		期間平均値		－	0.008	0.015	－
		日平均値が0.1mg/m^{3}を超えた日数	(日)	－	0	0	－
		１時間値が0.2mg/m^{3}を超えた時間数	(時間)	－	0	0	－
	風速	日平均値	(m/s)	－	1.5～3.0	1.6～3.3	－
		期間平均値		－	2.0	2.2	－
	風向	最多風向	16方位	－	N	NNE	－

表２－２　交通量･騒音･振動調査結果

（大阪基地　令和6年5月結果）

測定点	測定年月日	測定時刻	交通条件								騒音レベル(dB)				振動レベル(dB)			主な騒音源
			総交通量　注3)				廃棄物車数(台)		廃棄物車 混 入 率(%)									
			大型車(台)	大型車以外(台)	合計(台)	大型車混入率(%)	全車両	大型車以外	廃棄物車/全車両	注4)	L_{A5}	L_{A50}	L_{A95}	L_{Aeq}	L_{10}	L_{50}	L_{90}	
No.1	令和6年5月9日	8:00	649	804	1,453	44.7	1	0	0.1	0.2	－	－	－	－	－	－	－	－
		9:00	720	534	1,254	57.4	6	0	0.5	0.8	－	－	－	－	－	－	－	－
		10:00	796	480	1,276	62.4	4	0	0.3	0.5	－	－	－	－	－	－	－	－
		11:00	724	438	1,162	62.3	4	0	0.3	0.6	－	－	－	－	－	－	－	－
		12:00	585	342	927	63.1	3	0	0.3	0.5	－	－	－	－	－	－	－	－
		13:00	712	414	1,126	63.2	4	0	0.4	0.6	－	－	－	－	－	－	－	－
		14:00	675	432	1,107	61.0	3	0	0.3	0.4	－	－	－	－	－	－	－	－
		15:00	556	457	1,013	54.9	5	1	0.5	0.7	－	－	－	－	－	－	－	－
		16:00	553	510	1,063	52.0	1	0	0.1	0.2	－	－	－	－	－	－	－	－
		17:00	342	720	1,062	32.2	0	0	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－
	合計		6,312	5,131	11,443	－	31	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平均		631	513	1,144	55.2	3.1	0.1	0.3	0.5	－	－	－	－	－	－	－	－
No.2	令和6年5月9日	8:00	408	756	1,164	35.1	0	0	0.0	0.0	76	66	54	70.3	47	36	28	自動車
		9:00	517	576	1,093	47.3	1	0	0.1	0.2	75	66	55	69.5	46	37	30	自動車
		10:00	493	739	1,232	40.0	2	1	0.2	0.2	75	66	56	69.6	47	38	31	自動車
		11:00	552	762	1,314	42.0	0	0	0.0	0.0	76	68	57	70.3	49	41	30	自動車
		12:00	354	588	942	37.6	0	0	0.0	0.0	75	65	56	69.3	48	37	29	自動車
		13:00	349	726	1,075	32.5	1	0	0.1	0.3	74	64	54	68.4	45	35	28	自動車
		14:00	451	996	1,447	31.2	1	0	0.1	0.2	76	66	54	70.4	49	39	29	自動車
		15:00	348	858	1,206	28.9	0	0	0.0	0.0	74	65	54	68.1	44	36	28	自動車
		16:00	355	936	1,291	27.5	1	0	0.1	0.3	75	65	54	69.1	46	36	29	自動車
		17:00	180	474	654	27.5	0	0	0.0	0.0	75	64	51	69.9	43	32	25	自動車
	合計		4,007	7,411	11,418	－	6	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平均		401	741	1,142	35.1	0.6	0.1	0.1	0.1	75	66	55	70	46	37	29	－
No.3	令和6年5月9日	8:00	－	－	－	－	－	－	－	－	65	52	49	59.9	37	32	29	自動車
		9:00	－	－	－	－	－	－	－	－	65	54	50	59.8	39	36	34	自動車
		10:00	－	－	－	－	－	－	－	－	61	51	48	56.9	38	35	31	自動車
		11:00	－	－	－	－	－	－	－	－	59	52	48	55.1	39	36	34	自動車
		12:00	－	－	－	－	－	－	－	－	63	49	47	56.8	36	33	29	自動車
		13:00	－	－	－	－	－	－	－	－	62	50	47	56.9	39	36	33	自動車
		14:00	－	－	－	－	－	－	－	－	62	54	51	57.6	39	36	34	自動車
		15:00	－	－	－	－	－	－	－	－	62	51	48	56.5	38	34	31	自動車
		16:00	－	－	－	－	－	－	－	－	64	50	47	58.3	38	33	29	自動車
		17:00	－	－	－	－	－	－	－	－	66	50	47	58.8	34	29	26	自動車
	合計		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平均		－	－	－	－	－	－	－	－	63	51	48	58	38	34	31	－
No.4	令和6年5月9日	8:00	52	90	142	36.6	10	0	7.0	19.2	－	－	－	－	－	－	－	－
		9:00	106	66	172	61.6	52	0	30.2	49.1	－	－	－	－	－	－	－	－
		10:00	150	60	210	71.4	66	0	31.4	44.0	－	－	－	－	－	－	－	－
		11:00	112	18	130	86.2	58	0	44.6	51.8	－	－	－	－	－	－	－	－
		12:00	63	102	165	38.2	27	0	16.4	42.9	－	－	－	－	－	－	－	－
		13:00	70	51	121	57.9	37	3	30.6	48.6	－	－	－	－	－	－	－	－
		14:00	82	151	233	35.2	23	1	9.9	26.8	－	－	－	－	－	－	－	－
		15:00	74	90	164	45.1	2	0	1.2	2.7	－	－	－	－	－	－	－	－
		16:00	36	36	72	50.0	0	0	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－
		17:00	0	180	180	0.0	0	0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	合計		745	844	1,589	－	275	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平均		75	84	159	46.9	27.5	0.4	17.3	36.4	－	－	－	－	－	－	－	－

注:1)　騒音・振動は毎正時10分間計測値を示す。
:2)　騒音レベルのL_{A5}、L_{A50}、L_{A95}及び振動レベルの平均は算術平均値、騒音レベルのL_{Aeq}の平均はエネルギー平均値である。
:3)　総交通量は1時間値に補正したもの（一般車：10分間値×6　＋　廃棄物車：1時間値）を示し、廃棄物車数は1時間の全交通量を示す。
:4)　総交通量（大型車）に占める廃棄物車（大型車）の混入率を示す。

大気質調査結果

表２－３　二酸化硫黄測定結果　（令和6年5月9日～5月15日）

（大阪基地　令和6年5月調査結果）

測定点			No.2		No.3	
項目			日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)	日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	5月9日（木）		0.003	0.005	0.004	0.005
	5月10日（金）		0.004	0.006	0.005	0.008
	5月11日（土）		0.004	0.006	0.006	0.007
	5月12日（日）		0.004	0.006	0.006	0.007
	5月13日（月）		0.002	0.003	0.003	0.004
	5月14日（火）		0.004	0.007	0.005	0.008
	5月15日（水）		0.004	0.006	0.006	0.008
有効測定日数		(日)	7		7	
測定時間		(時間)	168		168	
期間平均値		(ppm)	0.004		0.005	
日平均値の最高値		(ppm)	0.004		0.006	
１時間値の最高値		(ppm)	0.007		0.008	
１時間値が0.1ppmを超えた時間数		(時間)	0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数		(日)	0		0	

表２－４　二酸化窒素測定結果　（令和6年5月9日～5月15日）

（大阪基地　令和6年5月調査結果）

測定点			No.2		No.3	
項目			日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)	日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	5月9日（木）		0.003	0.005	0.005	0.010
	5月10日（金）		0.013	0.022	0.018	0.034
	5月11日（土）		0.015	0.036	0.013	0.025
	5月12日（日）		0.010	0.041	0.011	0.025
	5月13日（月）		0.007	0.014	0.011	0.019
	5月14日（火）		0.015	0.032	0.019	0.036
	5月15日（水）		0.017	0.031	0.018	0.033
有効測定日数		(日)	7		7	
測定時間		(時間)	168		168	
期間平均値		(ppm)	0.011		0.013	
日平均値の最高値		(ppm)	0.017		0.019	
１時間値の最高値		(ppm)	0.041		0.036	
１時間値が0.2ppmを超えた時間数		(時間)	0		0	
１時間値が0.1ppm以上、0.2ppm以下の時間数		(時間)	0		0	
日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm以下の日数		(日)	0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数		(日)	0		0	

表２－５　一酸化窒素測定結果　（令和6年5月9日～5月15日）

（大阪基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		No.2		No.3	
項　目		日平均値 (ppm)	１時間値の最高値(ppm)	日平均値 (ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	5月9日 （木）	0.009	0.057	0.003	0.016
	5月10日 （金）	0.012	0.046	0.004	0.008
	5月11日 （土）	0.013	0.064	0.003	0.005
	5月12日 （日）	0.011	0.021	0.002	0.008
	5月13日 （月）	0.006	0.014	0.002	0.006
	5月14日 （火）	0.005	0.010	0.004	0.008
	5月15日 （水）	0.006	0.012	0.008	0.043
有効測定日数	(日)	7		7	
測定時間	(時間)	168		168	
期間平均値	(ppm)	0.009		0.004	
日平均値の最高値	(ppm)	0.013		0.008	
１時間値の最高値	(ppm)	0.064		0.043	

表２－６　窒素酸化物(NO＋NO_2)測定結果　（令和6年5月9日～5月15日）

（大阪基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		No.2			No.3		
項　目		日平均値		１時間値の最高値(ppm)	日平均値		１時間値の最高値(ppm)
		(ppm)	NO_2/NOx(%)		(ppm)	NO_2/NOx(%)	
日別値	5月9日 （木）	0.012	22.6	0.062	0.008	57.4	0.017
	5月10日 （金）	0.024	52.4	0.063	0.022	81.6	0.042
	5月11日 （土）	0.028	54.7	0.075	0.016	82.2	0.030
	5月12日 （日）	0.021	47.1	0.058	0.013	81.8	0.033
	5月13日 （月）	0.013	55.3	0.024	0.013	84.5	0.023
	5月14日 （火）	0.020	75.2	0.036	0.023	83.8	0.044
	5月15日 （水）	0.022	75.0	0.043	0.026	68.6	0.062
有効測定日数	(日)	7			7		
測定時間	(時間)	168			168		
期間平均値	(ppm)	0.020			0.017		
日平均値の最高値	(ppm)	0.028			0.026		
１時間値の最高値	(ppm)	0.075			0.062		
NO_2/(NO+NO_2)	(%)	56.5			78.0		

表２－７　浮遊粒子状物質測定結果　（令和6年5月9日～5月15日）

（大阪基地　令和6年5月調査結果）

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (mg/m^3)	１時間値の最高値(mg/m^3)	日平均値 (mg/m^3)	１時間値の最高値(mg/m^3)
日別値	5月9日　（木）	0.005	0.011	0.011	0.023
	5月10日　（金）	0.006	0.019	0.019	0.101
	5月11日　（土）	0.010	0.021	0.016	0.053
	5月12日　（日）	0.009	0.020	0.012	0.022
	5月13日　（月）	0.008	0.020	0.013	0.022
	5月14日　（火）	0.010	0.026	0.021	0.059
	5月15日　（水）	0.011	0.029	0.015	0.020
有効測定日数	（日）	7		7	
測定時間	（時間）	168		168	
期間平均値	(mg/m^3)	0.008		0.015	
日平均値の最高値	(mg/m^3)	0.011		0.021	
１時間値の最高値	(mg/m^3)	0.029		0.101	
１時間値が0.20mg/m^{3}を超えた時間数	（時間）	0		0	
日平均値が0.10mg/m^{3}を超えた日数	（日）	0		0	

表２－８　風向・風速測定結果　（令和6年5月9日～5月15日）

（大阪基地　令和6年5月調査結果）

測定点		No.2				No.3				天候
項目		風速			最多風向(16方位)	風速			最多風向(16方位)	
		平均風速(m/s)	最大風速			平均風速(m/s)	最大風速			
			風速(m/s)	風向(16方位)			風速(m/s)	風向(16方位)		
日別値	5月9日　（木）	3.0	4.4	N	N	3.3	5.2	NNE	N	曇後晴
	5月10日　（金）	2.2	4.4	W	W	2.5	5.7	WSW	W	快晴
	5月11日　（土）	2.0	4.6	W	WSW	2.4	6.2	W	W	晴後時々薄曇
	5月12日　（日）	1.5	2.7	SSE	WSW	1.6	2.8	W	E	曇時々雨
	5月13日　（月）	1.9	5.1	N	N	2.0	5.6	NNE	NNE	雨時々曇
	5月14日　（火）	1.9	3.8	NNW	NNE	2.2	3.2	NE,W,SW	W	快晴
	5月15日　（水）	1.7	2.5	NNE	NE	1.7	3.7	WSW	ENE	曇一時雨
有効測定日数	（日）	7			7	7			7	
測定時間	（時間）	168			168	168			168	
期間平均風速	(m/s)	2.0			—	2.2			—	
期間最大風速	(m/s)	5.1			—	6.2			—	
期間最多風向	(16方位)	—			N	—			NNE	

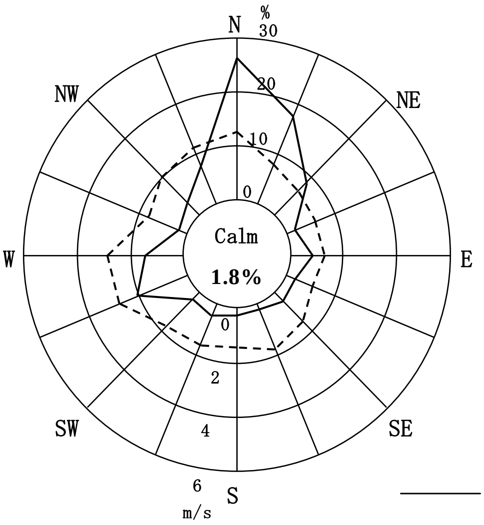
注１）最多風向は、気象庁の気象観測統計指針に基づいて求めた。
　２）表中の天候は、大阪管区気象台の観測結果（昼：6:00～18:00）から引用した。

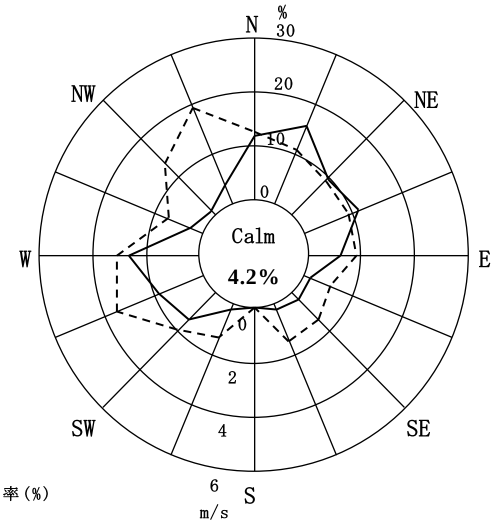
表２－９　風向別出現頻度及び風向別平均風速　（令和6年5月9日～5月15日）

（大阪基地　令和6年5月調査結果）

測定点		No.2			No.3		
項目		出現回数 (回)	出現頻度 (%)	平均風速 (m/s)	出現回数 (回)	出現頻度 (%)	平均風速 (m/s)
風向	N	44	26.2	2.5	20	11.9	2.5
	NNE	29	17.3	1.6	26	15.5	2.2
	NE	14	8.3	1.3	16	9.5	1.8
	ENE	3	1.8	1.2	19	11.3	1.8
	E	7	4.2	1.3	10	6.0	1.8
	ESE	3	1.8	1.1	2	1.2	1.1
	SE	4	2.4	1.5	3	1.8	1.4
	SSE	2	1.2	1.8	2	1.2	1.4
	S	2	1.2	1.4	－	－	－
	SSW	4	2.4	1.6	2	1.2	1.3
	SW	3	1.8	1.8	12	7.1	2.0
	WSW	17	10.1	2.8	15	8.9	3.5
	W	12	7.1	2.9	22	13.1	3.1
	WNW	3	1.8	1.6	4	2.4	1.4
	NW	5	3.0	2.0	2	1.2	2.7
	NNW	13	7.7	2.3	6	3.6	3.8
calm		3	1.8	0.1	7	4.2	0.2
total		168	100.0	2.0	168	100.0	2.2

注）calmは静穏(風速0.4m/s未満)を示す。

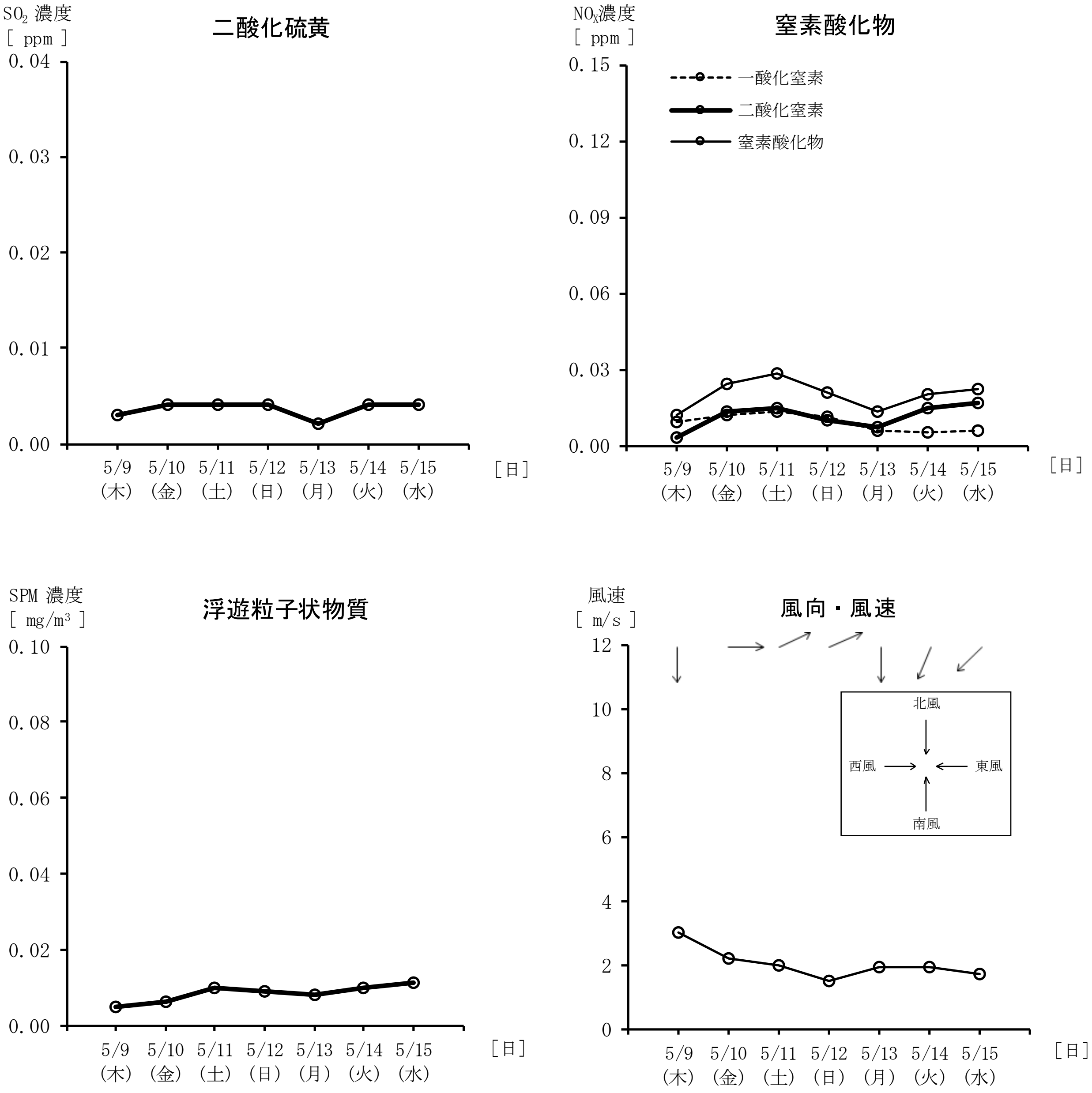




注）calmは静穏(風速0.4m/ｓ未満)を示す。

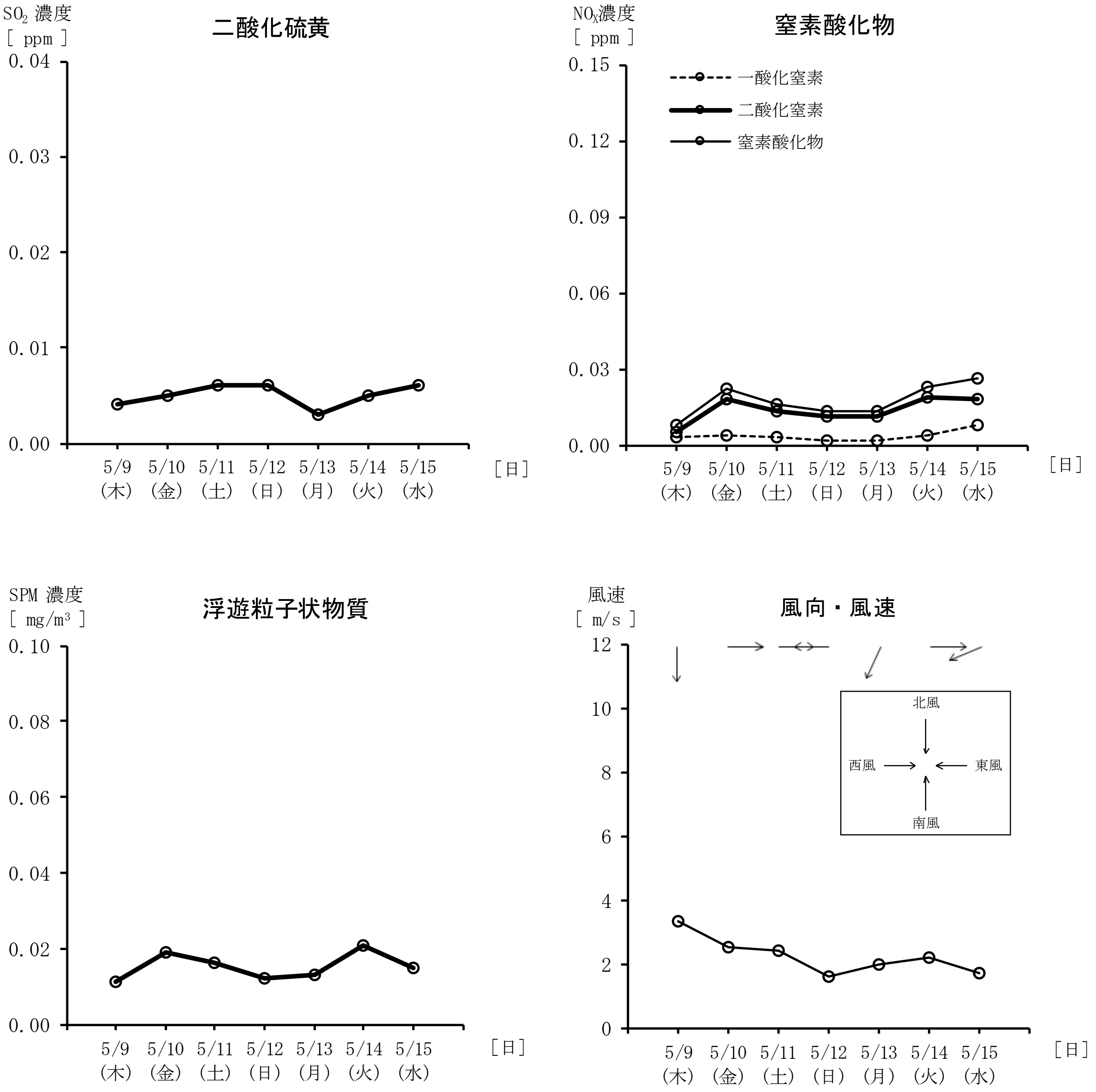
測定点　No.２　　　　測定点　No.３

図２－２　風配図と風向別平均風速　（令和6年5月9日～5月15日）



測定点 No.2

図２－３　大気質・気象日平均値変化図　（令和6年5月9日～5月15日）



測定点 No.3

図２－４　大気質・気象日平均値変化図　（令和6年5月9日～5月15日）

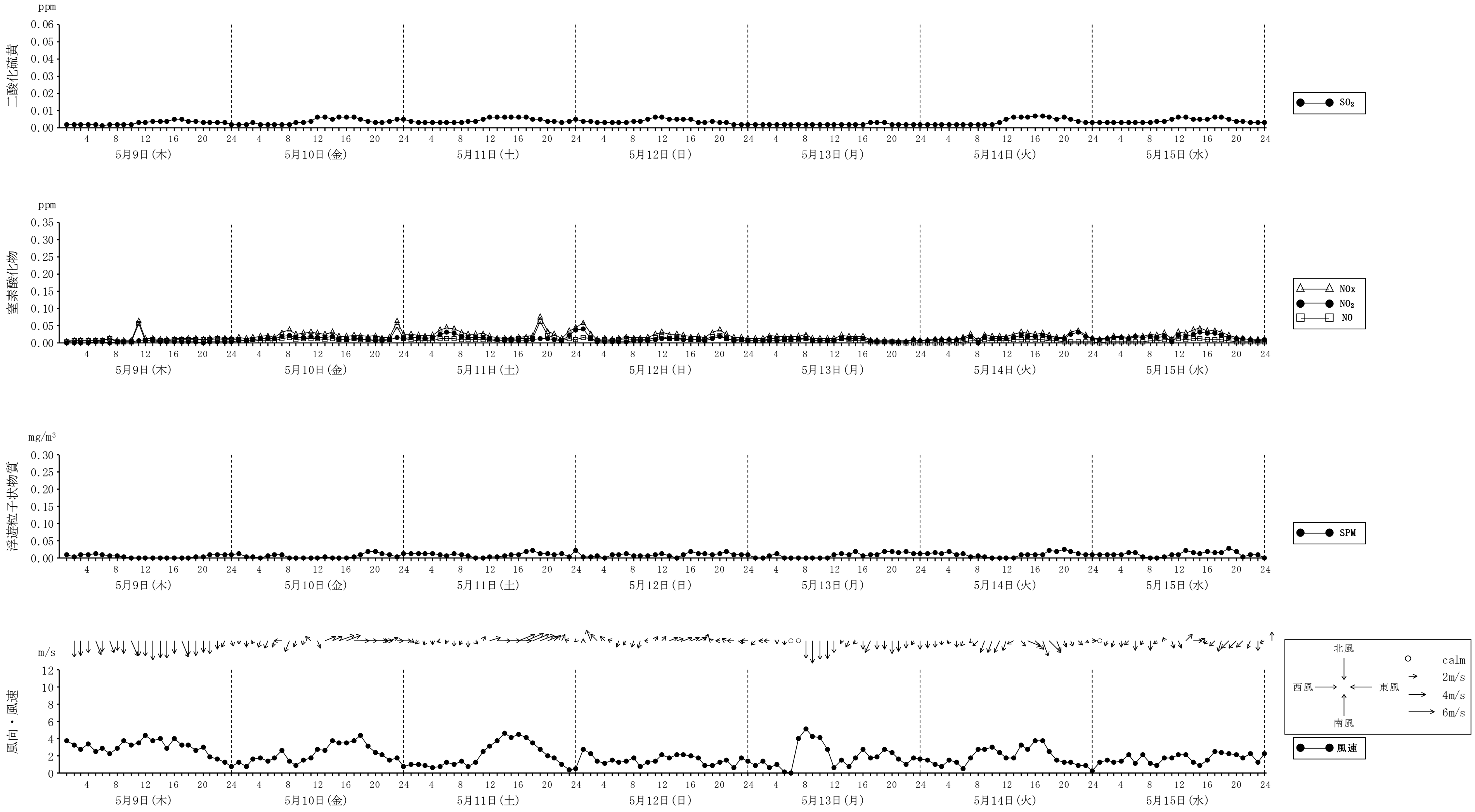


図２－５　大気質・気象時系列変化図　（令和6年5月9日～5月15日）　測定点 №.２

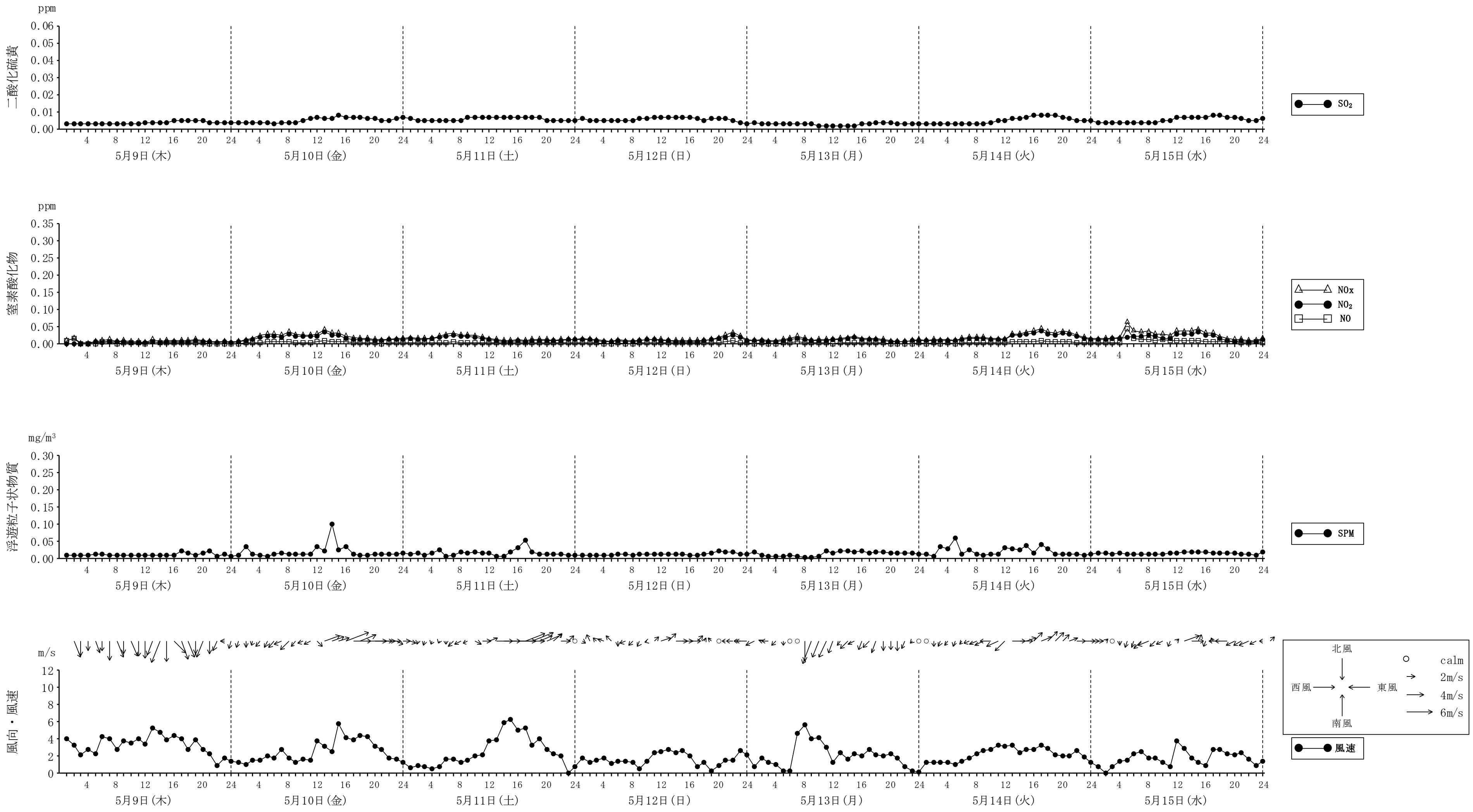


図２－６　大気質・気象時系列変化図　（令和6年5月9日～5月15日）　測定点 №.３

堺　基　地

Ⅲ 堺基地

1 環境監視結果の概要

1.1 環境監視の実施状況

環境監視計画に基づく令和6年5月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

なお、調査地点位置については図３－１に示す。

環境項目	測定・調査項目	測定点	測定点数	調査内容	実施日
交通量	総交通量(2車種分類注1))	№１ №２ №３ №４	４地点	10時間注2) (毎正時10分間)	5月17日8時～18時注2)
	廃棄物車数(2車種分類注1))			10時間注2) (連続)	
騒音･振動	騒音、振動	№１ №２	２地点	10時間 (毎正時10分間)	5月17日 8時～18時
大気質	二酸化硫黄、 一酸化窒素、 二酸化窒素、 浮遊粒子状物質、 風向・風速	№１ №２	２地点	１週間 (連続)	5月17日 0時30分～ 5月24日 0時30分

注1) 2車種分類とは、総交通量、廃棄物とも大型車と大型車以外の2種とする。
注2) 測定点№４の交通量の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖が16時45分であるため、８時から17時までの９時間とした。

1.2 環境監視の結果

交通量、騒音･振動及び大気質の監視結果については、総括を表３－１に、各測定・調査項目ごとの結果を表３－２～表３－９及び図３－２～図３－６に示す。

(1) 交通量（表３－１、表３－２）

ｱ) 大阪臨海線沿道の測定点（№１）

時間交通量は 1,912～3,228台、廃棄物車の時間交通量は 0～10台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 40台／10hrで、総交通量(22,540台／10hr)に占める割合は0.2%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ｲ) 堺狭山線沿道の測定点（№２）

時間交通量は 1,304～1,536台、廃棄物車の時間交通量は 0～2台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 8台／10hrで、総交通量(13,934台／10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいも

のと考えられる。

ｳ）大阪臨海線沿道の測定点（№３）

時間交通量は 1,333～2,952台、廃棄物車の時間交通量は 0～1台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 1台／10hrで、総交通量(19,495台／10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ｴ）堺基地近傍の測定点（№４）

時間交通量は 0～57台、廃棄物車の時間交通量は 0～51台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 244台／9hrで、総交通量(280台／9hr)に占める割合は 87.1%であった。

(2) 騒音・振動（表３－１、表３－２）

①騒 音

ｱ）大阪臨海線沿道の測定点（№１）

等価騒音レベル(L_{Aeq})は 72.1～74.6dB(平均74dB)であり、時間率騒音レベルの中央値(L_{A50})は 70～73(平均72dB)であった。等価騒音レベルの平均値(8:00～18:00)は環境基準値(70dB)を上回っていたが、要請限度(75dB)を下回っていた。

なお、この地点の主要音源は自動車走行騒音であるが、廃棄物車両の総交通量に占める割合が平均0.2%(0.0～0.5%)であるため、当センター事業の廃棄物車両による影響は小さいと考えられる。

ｲ）堺狭山線沿道の測定点（№２）

等価騒音レベル(L_{Aeq})は 63.5～66.2dB(平均65dB)であり、時間率騒音レベルの中央値(L_{A50})は 60～63(平均61dB)であった。等価騒音レベルの平均値(8:00～18:00)は環境基準値(70dB)・要請限度(75dB)を下回っていた。

②振動

80％レンジの上端値（L_{10}）は、測定点№.１では 44～47dB（平均46dB）であり、測定点№.２では 37～43dB（平均41dB）であった。（L_{10}）の平均値（8:00～18:00）は、共に要請限度（№.１は65dB、№.２は70dB）を下回っていた。

(3) 大気質（表３－１、表３－３～表３－９）

ｱ）大阪臨海線沿道の測定点（№.１）

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東北東であり、平均風速は1.2m/secであった。

ｲ）堺狭山線沿道の測定点（№.２）

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は1.0m/secであった。

項　　目	測定点
交　通　量	No.1,2,3,4
騒音･振動	No.1,2
大　気　質	No.1,2

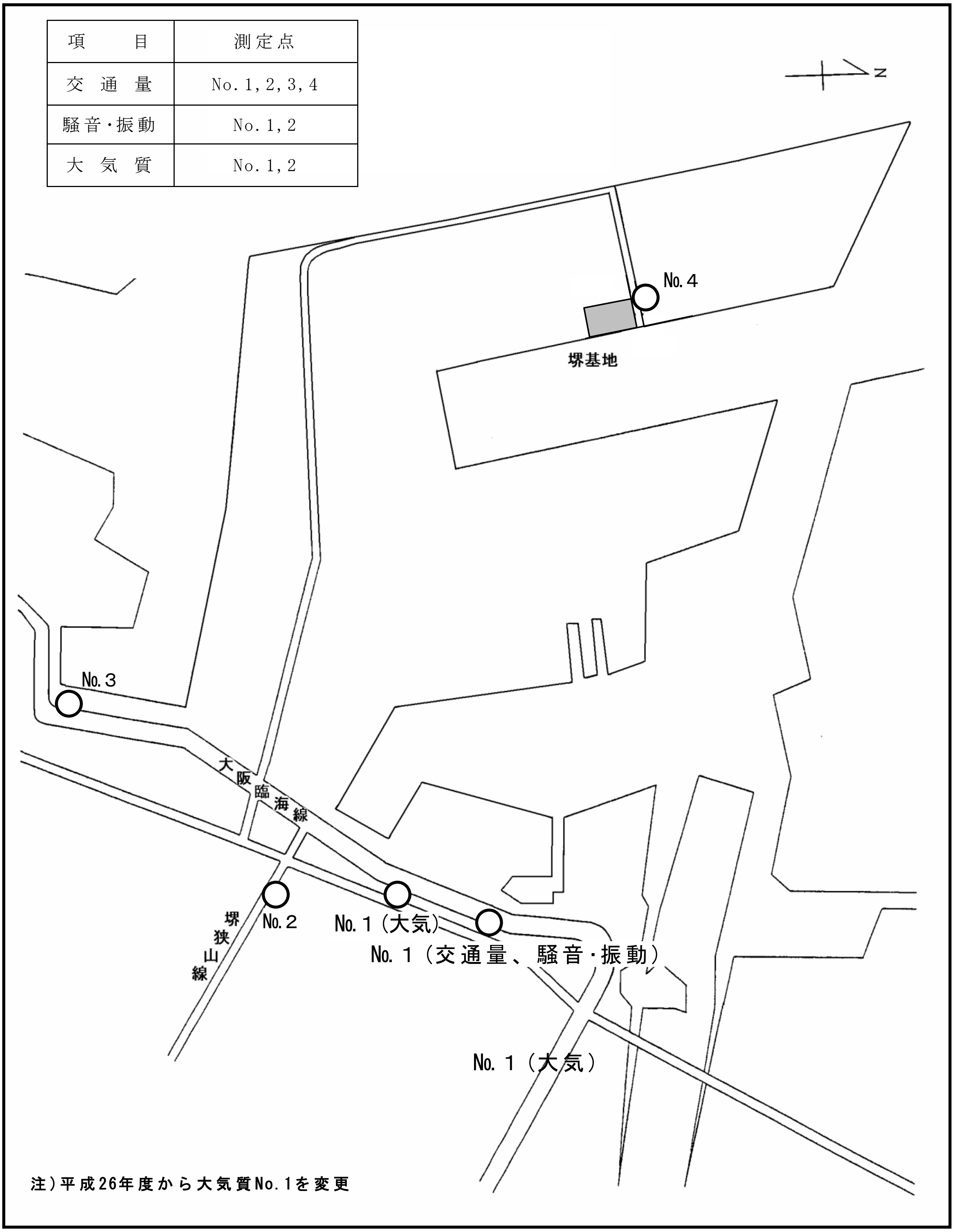


図３－１　環境監視調査地点位置図（堺基地）

2　環境監視結果

表３－１　監視結果総括

（堺基地　令和6年5月調査結果）

測定点				No.1	No.2	No.3	No.4
交通量 (8:00～ 18：00)	調査日			5月17日	5月17日	5月17日	5月17日
	総交通量	最大時間交通量	（台）	3,228	1,536	2,952	57
		最小時間交通量		1,912	1,304	1,333	0
		総交通量		22,540	13,934	19,495	280
	廃棄物車数	最大時間交通量	（台）	10	2	1	51
		最小時間交通量		0	0	0	0
		総交通量		40	8	1	244
	廃棄物車混入率		（%）	0.2	0.1	0.0	87.1
騒音・振動 (8:00～ 18：00)	調査日			5月17日	5月17日	－	－
	騒音 (L_{Aeq})	一時間値	(dB)	72.1 ～ 74.6	63.5 ～ 66.2	－	－
		時間平均値		74	65	－	－
	騒音 (L_{A50})	一時間値		70 ～ 73	60 ～ 63	－	－
		時間平均値		72	61	－	－
	振動 (L_{10})	一時間値		44 ～ 47	37 ～ 43	－	－
		時間平均値		46	41	－	－
大気質	調査日			5月17日～23日	5月17日～23日	－	－
	二酸化硫黄	日平均値	(ppm)	0.005 ～ 0.008	0.003 ～ 0.008	－	－
		期間平均値		0.006	0.005	－	－
		日平均値が0.04ppmを超えた日数	（日）	0	0	－	－
		１時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	－	－
	二酸化窒素	日平均値	(ppm)	0.014 ～ 0.029	0.010 ～ 0.025	－	－
		期間平均値		0.024	0.019	－	－
		日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm以下の日数	（日）	0	0	－	－
		日平均値が0.06ppmを超えた日数		0	0	－	－
	浮遊粒子状物質	日平均値	(mg/m^3)	0.013 ～ 0.022	0.008 ～ 0.019	－	－
		期間平均値		0.018	0.015	－	－
		日平均値が0.1mg/m^3を超えた日数	（日）	0	0	－	－
		１時間値が0.2mg/m^3を超えた時間数	(時間)	0	0	－	－
	風速	日平均値	(m/s)	0.9 ～ 1.7	0.7 ～ 1.3	－	－
		期間平均値		1.2	1.0	－	－
	風向	最多風向	16方位	ENE	W	－	－

表３－２　交通量・騒音・振動調査結果

（堺基地周辺　令和6年5月結果）

測定点	測定年月日	測定時刻	交通条件								騒音レベル(dB)				振動レベル(dB)			主な騒音源
			総交通量　注3)				廃棄物車数(台)		廃棄物車混入率(%)									
			大型車(台)	大型車以外(台)	合計(台)	大型車混入率(%)	全車両	大型車以外	廃棄物車/全車両	注4)	L_{A5}	L_{A50}	L_{A95}	L_{Aeq}	L_{10}	L_{50}	L_{90}	
№1 注5)	令和6年5月17日	8:00	713	1,482	2,195	32.5	5	0	0.2	0.7	77	71	65	72.9	45	42	39	自動車
		9:00	994	1,170	2,164	45.9	10	0	0.5	1.0	78	72	63	73.4	47	44	39	自動車
		10:00	1,042	936	1,978	52.7	4	0	0.2	0.4	78	72	65	73.3	47	44	41	自動車
		11:00	1,327	1,080	2,407	55.1	7	0	0.3	0.5	79	73	66	74.6	47	44	42	自動車
		12:00	1,205	912	2,117	56.9	5	0	0.2	0.4	78	72	64	74.0	47	44	41	自動車
		13:00	821	1,146	1,967	41.7	5	0	0.3	0.6	76	71	64	72.1	46	42	38	自動車
		14:00	928	984	1,912	48.5	4	0	0.2	0.4	78	70	65	72.9	46	43	40	自動車
		15:00	906	1,140	2,046	44.3	0	0	0.0	0.0	79	71	64	74.0	46	43	39	自動車
		16:00	858	1,668	2,526	34.0	0	0	0.0	0.0	77	73	67	73.8	46	42	39	自動車
		17:00	570	2,658	3,228	17.7	0	0	0.0	0.0	79	72	61	73.5	44	40	37	自動車
	合計		9,364	13,176	22,540	—	40	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均		936	1,318	2,254	41.5	4.0	0	0.2	0.4	78	72	64	74	46	43	40	—
№2 注5)	令和6年5月17日	8:00	324	984	1,308	24.8	0	0	0.0	0.0	69	61	54	64.0	37	32	29	自動車
		9:00	530	846	1,376	38.5	2	0	0.1	0.4	71	63	52	66.2	42	35	30	自動車
		10:00	451	960	1,411	32.0	1	0	0.1	0.2	69	61	53	63.7	41	35	31	自動車
		11:00	450	864	1,314	34.2	0	0	0.0	0.0	72	61	52	65.5	42	35	31	自動車
		12:00	482	822	1,304	37.0	2	0	0.2	0.4	71	61	51	65.2	43	35	30	自動車
		13:00	427	1,014	1,441	29.6	1	0	0.1	0.2	71	61	52	64.9	42	33	30	自動車
		14:00	452	972	1,424	31.7	2	0	0.1	0.4	70	61	52	64.4	41	35	30	自動車
		15:00	378	1,026	1,404	26.9	0	0	0.0	0.0	70	60	52	63.5	40	33	30	自動車
		16:00	282	1,134	1,416	19.9	0	0	0.0	0.0	70	60	50	63.7	41	33	30	自動車
		17:00	294	1,242	1,536	19.1	0	0	0.0	0.0	70	60	50	65.7	40	31	27	自動車
	合計		4,070	9,864	13,934	—	8	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均		407	986	1,393	29.2	0.8	0	0.1	0.2	70	61	52	65	41	34	30	—
№3 注5)	令和6年5月17日	8:00	372	1,272	1,644	22.6	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		9:00	732	1,044	1,776	41.2	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		10:00	972	780	1,752	55.5	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		11:00	1,158	798	1,956	59.2	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		12:00	966	1,068	2,034	47.5	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		13:00	619	714	1,333	46.4	1	0	0.1	0.2	—	—	—	—	—	—	—	—
		14:00	942	792	1,734	54.3	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		15:00	846	1,320	2,166	39.1	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		16:00	618	1,530	2,148	28.8	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		17:00	384	2,568	2,952	13.0	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計		7,609	11,886	19,495	—	1	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均		761	1,189	1,950	39.0	0.1	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
№4	令和6年5月17日	8:00	14	12	26	53.8	14	0	53.8	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		9:00	46	9	55	83.6	49	3	89.1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		10:00	47	10	57	82.5	51	4	89.5	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		11:00	36	2	38	94.7	38	2	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		12:00	21	3	24	87.5	24	3	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		13:00	35	1	36	97.2	36	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		14:00	23	13	36	63.9	24	1	66.7	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		15:00	8	0	8	100.0	8	0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		16:00	0	0	0	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		17:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計		230	50	280	—	244	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均		26	6	31	82.1	27.1	1.6	87.1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—

注:1)　騒音・振動は毎正時10分間計測値を示す。
　:2)　騒音レベルのL_{A5}、L_{A50}、L_{A95}及び振動レベルの平均は算術平均値、騒音レベルのL_{Aeq}の平均はエネルギー平均値である。
　:3)　総交通量は1時間値に補正したもの（一般車：10分間値×6　＋　廃棄物車：1時間値）を示し、廃棄物車数は1時間の全交通量を示す。
　:4)　総交通量（大型車）に占める廃棄物車（大型車）の混入率を示す。
　:5)　測定点№1、№2、№3の廃棄物車数については、泉大津基地への搬入車両を含む。

大気質調査結果

表３－３　二酸化硫黄測定結果　（令和6年5月17日～5月23日）

（堺基地　令和6年5月調査結果）

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)	日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	5月17日 （金）	0.007	0.008	0.007	0.010
	5月18日 （土）	0.008	0.011	0.008	0.016
	5月19日 （日）	0.006	0.008	0.003	0.005
	5月20日 （月）	0.005	0.007	0.003	0.007
	5月21日 （火）	0.005	0.006	0.004	0.008
	5月22日 （水）	0.006	0.010	0.005	0.011
	5月23日 （木）	0.005	0.008	0.005	0.013
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.006		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.008		0.008	
１時間値の最高値 (ppm)		0.011		0.016	
１時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

表３－４　二酸化窒素測定結果　（令和6年5月17日～5月23日）

（堺基地　令和6年5月調査結果）

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)	日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	5月17日 （金）	0.029	0.042	0.025	0.047
	5月18日 （土）	0.025	0.044	0.010	0.034
	5月19日 （日）	0.014	0.023	0.013	0.029
	5月20日 （月）	0.025	0.037	0.023	0.034
	5月21日 （火）	0.018	0.034	0.011	0.026
	5月22日 （水）	0.027	0.065	0.024	0.056
	5月23日 （木）	0.026	0.044	0.024	0.032
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.024		0.019	
日平均値の最高値 (ppm)		0.029		0.025	
１時間値の最高値 (ppm)		0.065		0.056	
１時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
１時間値が0.1ppm以上、0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	

表３－５　一酸化窒素測定結果　（令和6年5月17日～5月23日）

（堺基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		No.1		No.2	
項　目		日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)	日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	5月17日　(金)	0.004	0.009	0.010	0.021
	5月18日　(土)	0.004	0.007	0.007	0.023
	5月19日　(日)	0.002	0.004	0.004	0.009
	5月20日　(月)	0.005	0.012	0.011	0.026
	5月21日　(火)	0.003	0.006	0.005	0.018
	5月22日　(水)	0.007	0.023	0.010	0.029
	5月23日　(木)	0.006	0.017	0.009	0.023
有効測定日数	(日)	7		7	
測定時間	(時間)	168		168	
期間平均値	(ppm)	0.004		0.008	
日平均値の最高値	(ppm)	0.007		0.011	
１時間値の最高値	(ppm)	0.023		0.029	

表３－６　窒素酸化物(NO＋NO_2)測定結果　（令和6年5月17日～5月23日）

（堺基地　令和6年5月調査結果）

測　定　点		No.1			No.2		
項　目		日平均値		１時間値の最高値(ppm)	日平均値		１時間値の最高値(ppm)
		(ppm)	NO_2/NOx(%)		(ppm)	NO_2/NOx(%)	
日別値	5月17日　(金)	0.033	86.7	0.051	0.035	71.5	0.059
	5月18日　(土)	0.029	87.0	0.051	0.017	56.8	0.046
	5月19日　(日)	0.017	85.7	0.026	0.017	78.8	0.038
	5月20日　(月)	0.031	82.3	0.046	0.034	67.2	0.060
	5月21日　(火)	0.021	85.0	0.040	0.016	67.8	0.044
	5月22日　(水)	0.034	80.4	0.085	0.034	71.0	0.085
	5月23日　(木)	0.032	82.7	0.054	0.034	72.1	0.054
有効測定日数	(日)	7			7		
測定時間	(時間)	168			168		
期間平均値	(ppm)	0.028			0.027		
日平均値の最高値	(ppm)	0.034			0.035		
１時間値の最高値	(ppm)	0.085			0.085		
NO_2/(NO+NO_2)	(%)	84.1			69.7		

表３－７　浮遊粒子状物質測定結果　（令和6年5月17日～5月23日）

（堺基地　令和6年5月調査結果）

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (mg/m^3)	1時間値の最高値(mg/m^3)	日平均値 (mg/m^3)	1時間値の最高値(mg/m^3)
日別値	5月17日（金）	0.019	0.024	0.015	0.031
	5月18日（土）	0.022	0.035	0.018	0.034
	5月19日（日）	0.014	0.022	0.012	0.022
	5月20日（月）	0.013	0.023	0.008	0.020
	5月21日（火）	0.018	0.026	0.016	0.028
	5月22日（水）	0.019	0.034	0.019	0.042
	5月23日（木）	0.021	0.034	0.018	0.040
有効測定日数（日）		7		7	
測定時間（時間）		168		168	
期間平均値（mg/m^3）		0.018		0.015	
日平均値の最高値（mg/m^3）		0.022		0.019	
1時間値の最高値（mg/m^3）		0.035		0.042	
1時間値が0.20mg/m^{3}を超えた時間数（時間）		0		0	
日平均値が0.10mg/m^{3}を超えた日数（日）		0		0	

表３－８　風向・風速観測結果　（令和6年5月17日～5月23日）

（堺基地　令和6年5月調査結果）

測定点		No.1				No.2				天候
項目		風速			最多風向（16方位）	風速			最多風向（16方位）	
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向（16方位）			風速 (m/s)	風向（16方位）		
日別値	5月17日（金）	1.3	2.2	WSW,W	W	1.3	2.4	WSW,W	W	晴後薄曇
	5月18日（土）	1.1	1.8	W	NW	1.0	2.2	W	W	晴後薄曇
	5月19日（日）	0.9	1.7	NE	ENE	0.7	1.3	W,NNE	NNW	雨時々曇
	5月20日（月）	1.0	1.8	SW,W	NNW	1.0	2.4	W	W	薄曇一時晴
	5月21日（火）	1.7	3.1	NE	ENE	1.2	2.2	NNE	NE	晴一時曇
	5月22日（水）	1.2	2.4	NE	ENE	1.1	1.7	NE,NNE	W	薄曇
	5月23日（木）	1.0	2.0	W	WNW	1.0	2.9	W	W	曇
有効測定日数（日）		7			7	7			7	
測定時間（時間）		168			168	168			168	
期間平均風速（m/s）		1.2			－	1.0			－	
期間最大風速（m/s）		3.1			－	2.9			－	
期間最多風向（16方位）		－			ENE	－			W	

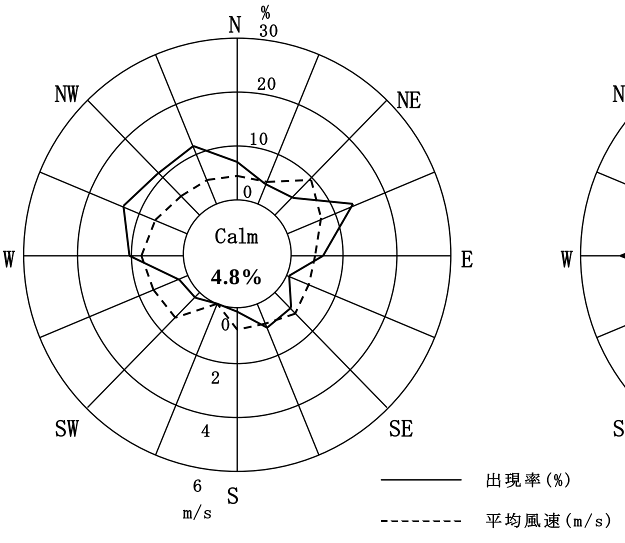
注１）最多風向は、気象庁の気象観測統計指針に基づいて求めた。
　２）表中の天候は、大阪管区気象台の観測結果（昼：6:00～18:00）から引用した。

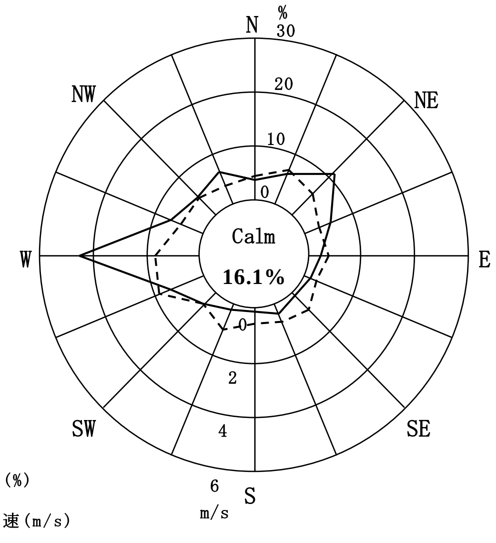
表３－９　風向別出現頻度及び風向別平均風速　（令和6年5月17日～5月23日）

（堺基地　令和6年5月調査結果）

測定点		No.1			No.2		
項目		出現回数 (回)	出現頻度 (%)	平均風速 (m/s)	出現回数 (回)	出現頻度 (%)	平均風速 (m/s)
風向	N	12	7.1	0.9	6	3.6	0.9
	NNE	7	4.2	0.9	10	6.0	1.4
	NE	8	4.8	1.9	19	11.3	1.1
	ENE	23	13.7	1.4	9	5.4	0.6
	E	10	6.0	0.9	4	2.4	0.8
	ESE	1	0.6	0.9	2	1.2	0.5
	SE	7	4.2	1.1	1	0.6	0.9
	SSE	8	4.8	0.8	3	1.8	0.7
	S	1	0.6	0.8	1	0.6	0.6
	SSW	－	－	－	2	1.2	1.0
	SW	2	1.2	1.3	5	3.0	0.6
	WSW	3	1.8	1.4	11	6.5	1.8
	W	17	10.1	1.6	38	22.6	1.7
	WNW	22	13.1	1.3	11	6.5	0.9
	NW	19	11.3	1.0	8	4.8	0.9
	NNW	20	11.9	1.0	11	6.5	0.7
calm		8	4.8	0.2	27	16.1	0.2
total		168	100.0	1.2	168	100.0	1.0

注）calmは静穏(風速0.4m/s未満)を示す。

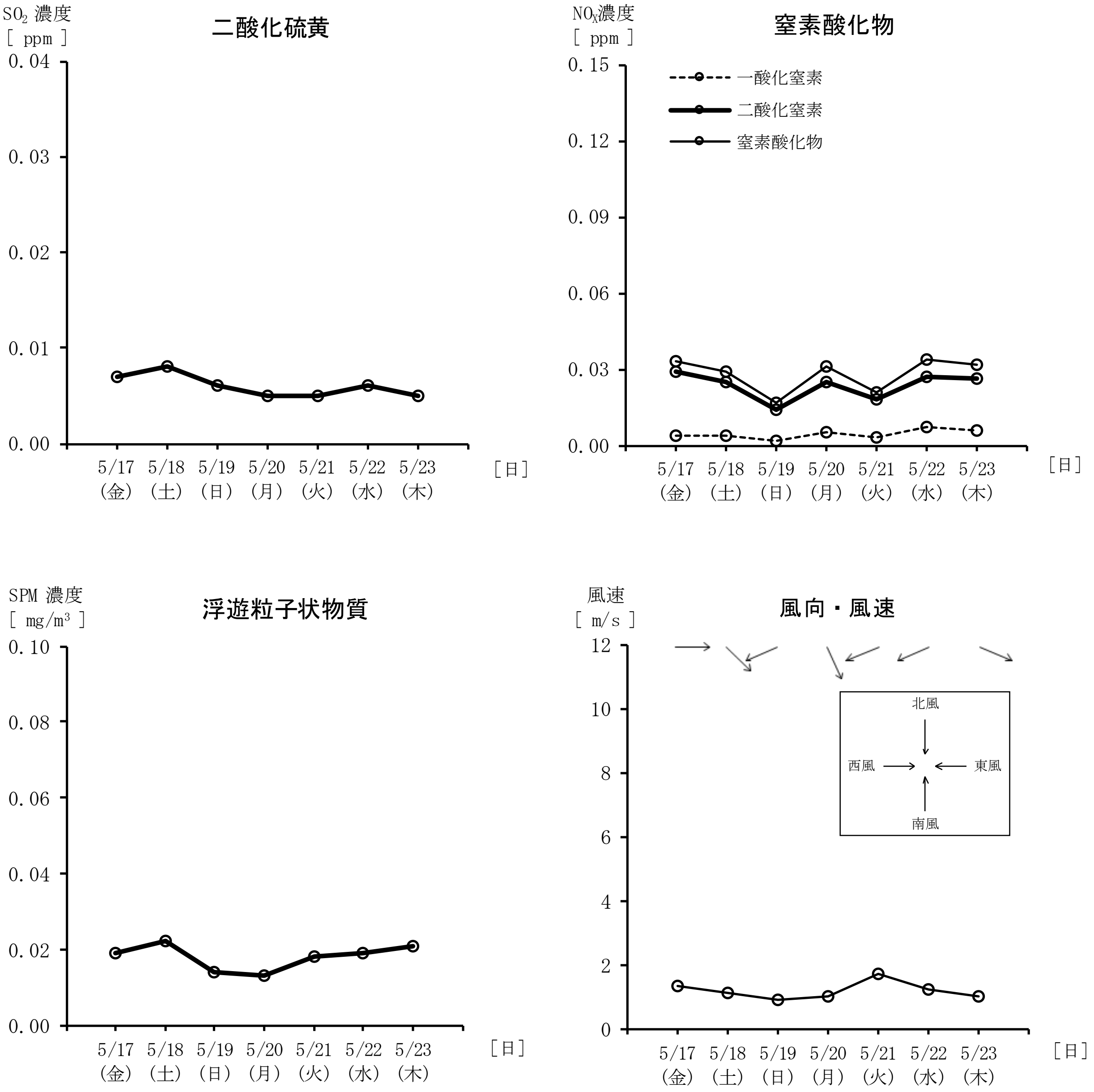




注）calmは静穏(風速0.4m/s未満)を示す。

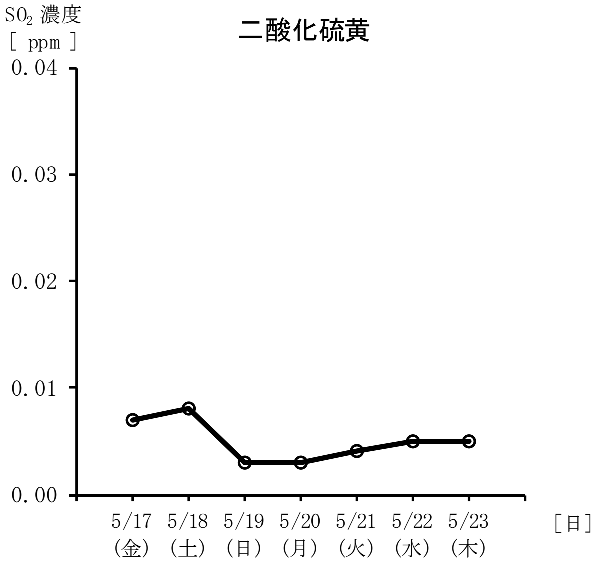
測定点　No.１　　　　測定点　No.２

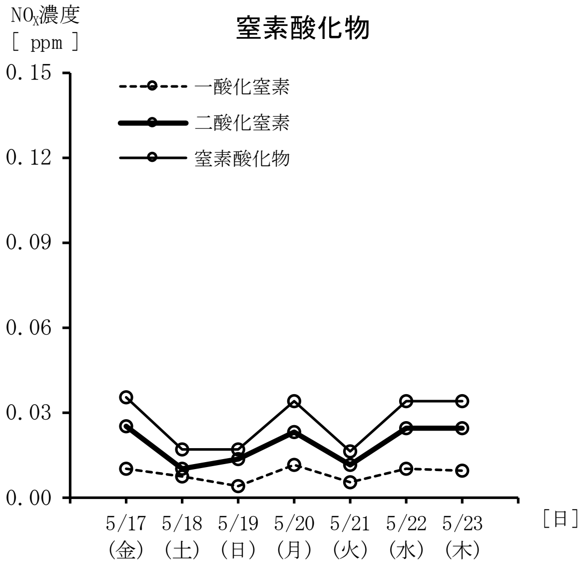
図３－２　風配図と風向別平均風速　（令和6年5月17日～5月23日）

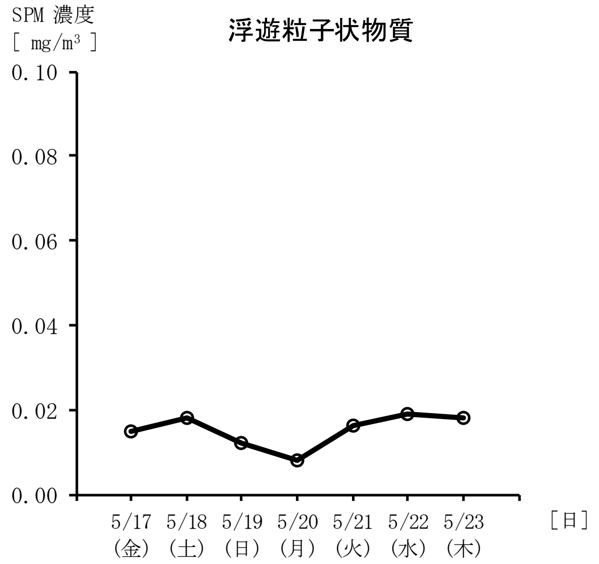


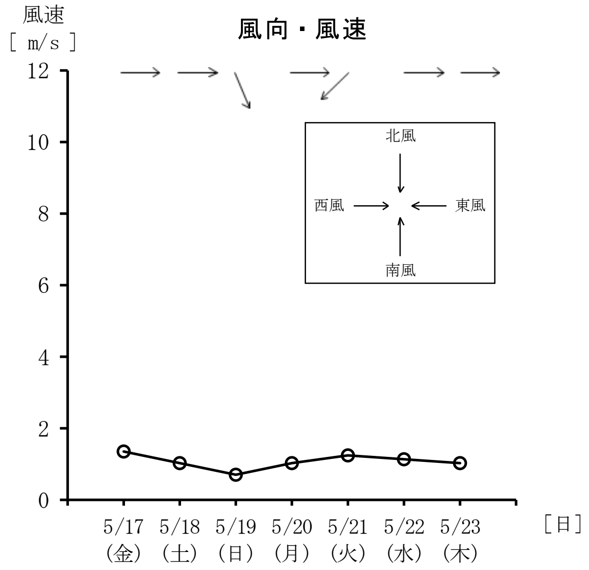
測定点 No.1

図３－３　大気質・気象日平均値変化図　（令和6年5月17日～5月23日）









測定点 No.２

図３－４　大気質・気象日平均値変化図　（令和6年5月17日～5月23日）

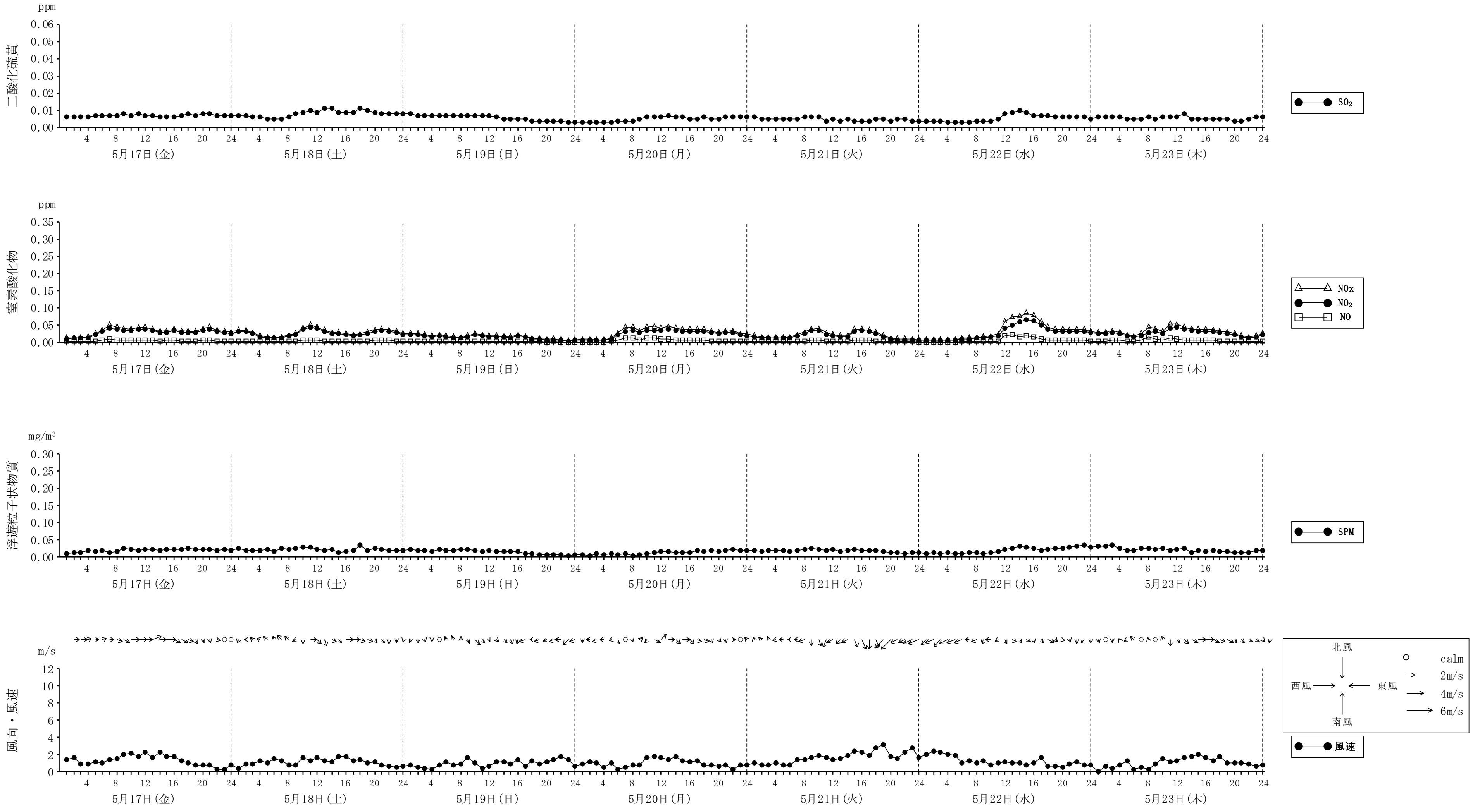


図３－５　大気質・気象時系列変化図　（令和6年5月17日～5月23日）　測定点 №.1

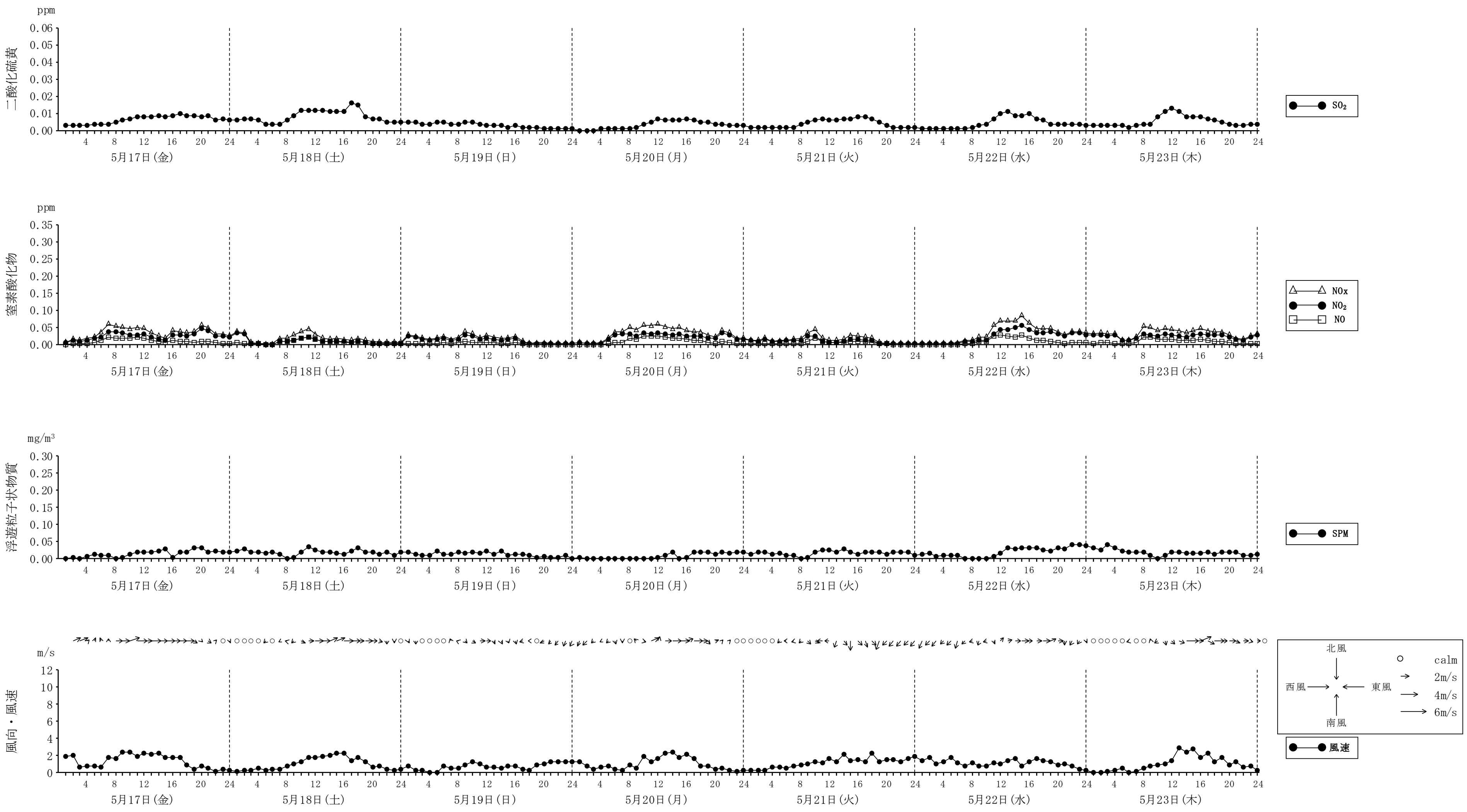


図３－６　大気質・気象時系列変化図　（令和6年5月17日～5月23日）　測定点 №.２